昭和44年12月23日第3種郵便物認可昭和52年2月1日発行毎月1回1日発行

日本バドミントン協会

バドミントン界

THE BADMINTON WORLD

88 FEBRUARY 1977



本誌専用合本バインダー予約受付中

バドミントン界1年分12冊を，穴もあけず，ノリも不要の便利な合本バインダーを受付中です。定価 500円（送料実費）です。ご希望の方はハガキで下記日本バドミントン協会出版局あて申込冊数明記のうえお申し込みください。代金後払いでお送りいたします。

別冊
1977年バドミントン・カレンダー
The Badminton World '77
が発行されました
〈残りがわずかとなりました〉

日本バドミントン協会では，昨年別冊 The Badminton World '76 カレンダーを発行し，大変ご好評をいただきましたが，今年は，全ページカラーで発売中です。大きさはB3判（週刊誌の4倍大）12ページ。定価 950円（送料実費）。収録選手は1976年の国内大会で好成績を収めた次の男女選手です。

◆男子◆小島一平・池田信孝・栂野尾昌一・銭谷欽治・飯野佳孝・土田証雄・長谷川博幸・西村正美

◆女子◆湯木博恵・栂野尾悦子・池田美加・徳田敦子・秋本八代美・谷美津代・秋本幸子・植野恵美子

The Badminton World '77 カレンダーをご希望の方はハガキで下記日本バドミントン協会出版局あてお申し込みください。代金後払いでお送りいたします。

●好評発売中
「ユーバー杯奪還への道」

「第7回世界女子バドミントン選手権（ユーバー杯）大会」の全記録を収録。カラーを含む数十枚の写真によって各国出場選手のプレーを分析できる選手・指導者必携の書。

●編集＝バドミントン界編集部
●著者＝本田弘敏・小宮淳宏・小飼栄一・後藤忠弘・福井正康・宮永武司・中山紀子
●写真撮影＝山田真市
●定価 1,000円（送料 120円）

お申込みは下記日本バドミントン協会出版局へハガキでどうぞ。

バドミントン界編集部

〒150 東京都渋谷区神南1－1－1
岸記念体育会館内

バドミントン界
THE BADMINTON WORLD
NO. 88

1977年2月号

目次

表紙撮影，本文中写真・山田真市，読者　イラスト・中島　潔

昭和51年度

全日本総合バドミントン選手権大会

ALL JAPAN '76

写真集……9

われらのクラブ③

シャトルの魔力にとりつかれた私たち“しらぎくクラブ”……2
“上手になろう!!”“上手になれる!!”……伊藤　基記……6
◎編集室から……40

われらのクラブ ③

シャトルの魔力にとりつかれた私たち〝しらぎくクラブ〟

「ハーイ、もっと腰を低くして、足を思いきり伸ばして」と、Tコーチの若々しい叱咤の声が飛ぶ。このフットワークの時が最もつらい時間です。

ひざがガクガクとしてきて、目の中を汗が流れ、床にポタポタと落ちる。

ラケットも持っている事さえつらく感じる。

頭ではよくわかり切っている事なのに、どうしても体がいう事をきいてくれない、このつらさ。

ことほどさように、我が「しらぎくクラブ」は、平均年齢が高い。（まだまだ若いと思っている皆さん、ごめんなさい。）

でも、これはお母さんクラブのほとんどがもっている、共通の悩みでもあると思います。

我が「しらぎくクラブ」は、杉並に五つ目に誕生した、家庭婦人だけのクラブで、発足してから、もう四年も過ぎようとしております。

最初は、バドミントンの初心者講習を受け、それが高じて、クラブへと発展したものでした。

初めのうちは、バドミントンの何であるかもわからず、凄い運動量にため息も出ようというものでした。

とにかく、そんなわけで、発足時、三五～六名いた部員も、新旧の入れ替えもあって、現在では、二五名と、ちょっと減ってしまいました。

そんなこんなで会費も年々アップしてゆき、現在では千五百円と少々高くなってしまいました。

コーチもこの間、Tコーチで二人目、とても若い、美人コーチとなりました。

最初のコーチは、大学生の男性、Aさんで、お母さん達ばかりのクラブに、大いにとまどっている様子に、おかしいやら、お気の毒やらの日々でした。

でも、何もわからないところから出発したクラブも、何とかそれらしい形をなしていったのも、Aコーチのおかげと感謝致しております。

クラブとしての頭初の目的は、バドミントンの練習を通して、豊かな交友関係を広げ、住みよいコミュニティづくりが目的の会でした。

今もそれらは貫かれておりますが、それにも増して、今では、バドミントンが好きで好きでたまらないというお母さんの会となってしまいました。

シャトルの魔力はつくづく恐ろしいと思います。

練習日は、毎週木曜日、午前十一時から午後一時迄の二時間と、中途半端な時間帯なのですが、それなりに、ちょっとお布団を干してから、洗濯をすませてきちゃった、なんて事も出来るのです。

二時間というと、他のクラブの練習時間に比べると少ないようですが、それだけに四コートをフルに使って、内容を密にしております。

どうかすると時間が足りなくさえ思う事があります。

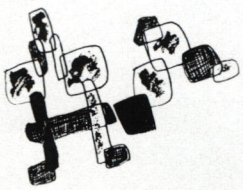
ホームコート、妙正寺体育館は、閑静な住宅街の一角にありまだまだ緑の多いめぐまれた所にあります。

夏などは、木蔭でひと休みなんて贅沢も出来るのです。

そこへ、三々五々自転車で、メンバーが集って来るのです。

皆、どことなく嬉しそうに見

えるのは、気のせいでしょうか。
でも今みたいに、寒い日等は自転車のハンドルもついにぶりがちになりますが、あの白いシャトルを追いかける事を思うと心はもうコートの上へと飛んで行きます。
靴のヒモもキリッと気持ちよくしめ終ると、いよいよ始まりです。
最初は軽く準備体操から。次にランニング（体育館を五～六周）、このあたりから体がホカホカ、そして柔軟体操と進みます。
こうして、すっかり体が暖まりますと、基礎打ちに入ります。これを、しっかりと、丁寧にやります。
「ハーイ、声を出して、声を出しますよー。」と、また、コーチのきびしい声がとびます。
「ソーレ」「ハイ」なんて、大きな声を出しながらやっていると、不思議と体が一段と軽くなり、シャトルにもグンと力が増すような気になります。
次にノックと、まだまだ続きます。
徹底したコース打ち、プッシュ、スマッシュ、バック、そしてローテーションの取り方と、ダブルスには、欠く事の出来ない練習を、くたくたになるまでやります。
コース打ちにしても、コーチに言われ、自分でも納得し、そこへ決めようと思うのですが、シャトルが気持とは全く裏腹な所へと勝手に行ってしまうのです。
そんな時の口惜しさ、みじめさ、自分で自分が腹立しくさえなります。
そしてスマッシュ。これが又なんとも至難の技。
チャンス！と思ってシャトルへ突進……非情にも、シャトルは、ラケットをかいくぐり、後ろへポトリ。
そこにまた、それぞれの個性が出て、面白い面も見る事が出来ます。
ラケットを投げ出し、手で床をたたいて口惜しがるNさん。奇声を発するIさん。一人首をかしげるKさん。何事かブツブツ言ってるMさん。
皆それぞれ自分なりに、一生懸命やってるのだと思います。
これが終ると、今度はペアでコートに入り、一方は攻撃専門、もう一方はレシーブ側、それを交互にくり返します。
従って、ゲーム練習は、ほとんどと言っていいほどやっておりませんが、ともすると心はゲームに走りがちですが、まず基礎をしっかりといましめております。
でも、小さい声で打ち明けますと、コーチが、たまたまお休みの時なんかは、うんとゲームをして遊んでしまいます。（コーチゴメンナサイネ。）
そんな事をしているうちに、あるお母さんが連れて来たお子さんが、あきてきてしまって、おしっこだの、帰りたいだのと、いよいよお母さんを独占したくなります。
これをなだめるのに皆が一苦労、なんて和気あいあいの場面もたびたびあります。
こんな事もお母さんクラブならではの事でしょう。
そんなこんなで、二時間は、アッという間に過ぎてしまいます。
「しらぎくクラブ」も、大きな大会に出場出来るチャンスに恵まれ、たびたび試合経験も致しました。
一つは関東大会。そして全国大会。
これ等にもある程度積極的に参加するようにしております。
日頃の精進のかいがあってか、毎回結構いい所までは行くのですが、あと一歩のところで挫折してしまいます。そのもう一歩を極めるには、日頃のきびしい練習以外にはないと、その都度つくづく思うのです。
幸い杉並は、たくさんの先輩クラブ、たくさんのバドミントン仲間に恵まれ、交流には事欠きません。
たまにはお隣りのクラブの方達の胸を借りて、親睦試合等をする事もあります。
試合の終わった後は、ちょっとした茶話会等をやって、悩みを打ち明けたりも致します。
どこのクラブも、同じ悩みを持ってるんだなぁー、と変なところで安心？したりしております。
そして、年二回の杉並全クラブの親睦試合もあります。
この試合が、一番楽しい時です。
それぞれの技量によって、ランクが細かく分かれて試合がなされるのです。
「しらぎくクラブ」もこれには、全員といってよいほど出場致します。
ひと月前に入会したばかりの初心者の人も、四年間もいる強者も、この時ばかりは、心おきなく出場するのです。
これ等も良い勉強の場になります。
そんな身近な所から、審判の仕方、ジャッジの取り方、ラインズマン、そして何よりも大切な試合のマナー等を学びます。
試合後は反省会を開き、より良いクラブをめざしております。
この十月から十二月の三ヵ月間、妙正寺体育館で、何度目かの初心者講習会が開かれ、その中から、また新しいお母さん達が「しらぎくクラブ」へ入会されました。
お母さん達のバドミントン人口もずいぶんと増え、全国的になってまいりました。
家へこもりがちな、一人の平凡なお母さんが、こんなきっかけで、広いコートで白いシャトルを追いかける。
なんと素晴らしい事でしょう。
苦しみと楽しさが、背中合せのこのバドミントンを通じてもっともっと沢山のお母さん達との親睦をはかりたいと思います。
〈編集部から〉 どうも楽しいお話をありがとうございました。全国のママさんクラブの皆さんぜひ〝クラブ紹介〟へお便りを下さい。お待ちしております。





しらぎくクラブのメンバー勢ぞろい

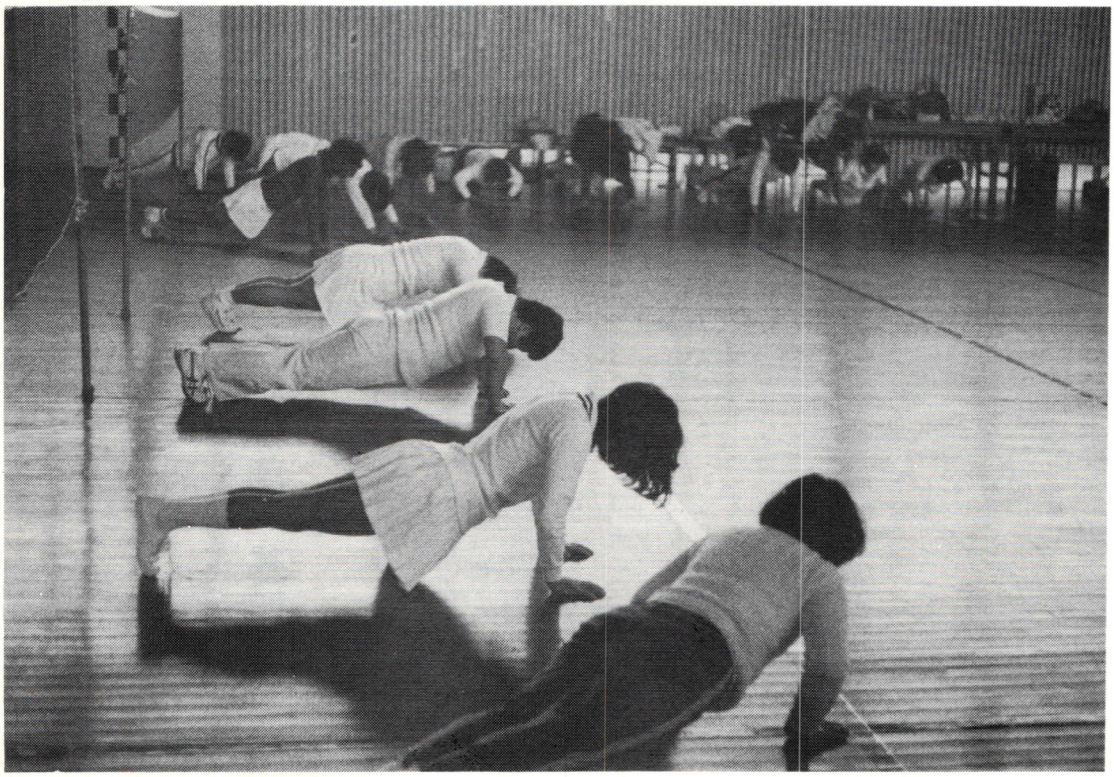
入念な準備体操，これを怠るとケガをします





腹筋をきたえればウエストも細くなります

魔のウデタテフセ，もうかんべんして!!



〝上手になろう!!〟〝上手になれる!!〟

伊藤　基記

◆あなたの生活をダイナミックにする
早朝練習

私は前号で、早朝練習の経験談とも自慢話ともわからぬ筆をすすめたことを、いささか面映ゆい気持で思い起しています。

といいますのは、およそバドミントンで多少とも名のでた方で、この早起き練習をやっていないグループに属さない方は見当らないといっても過言ではないからです。

私などよく熱中する性質（タチ）だと他の方からいわれますが、すべてがおくてだものですから、早く追いついて、追いこそうと焦る気持がいつでもあったことは否定しません。この焦りを鎮めるのには、できるだけやったという満足感というか、充実感のようなものが一番だと思い、ひとが寝ている間に、一汗も二汗もかいて、亀のように兎を追い越そうということになっていたと思います。だから運動そのものの快感と共に、秘密練習で、ある日突然、急に上手になったような格好になる、スリルとか優越感のようなものを年がいもなく追い求めていたし、現在もそんな気持がつづいているように思います。何度か、今日はやめておこうと寝床の温かみから抜けだす気持がくじけかかることがありました。けれども、勝ったときの喜びや、負けたときの作った笑顔の奥のくやしさを思いだすと、いつの間にか、ユニフォームに着かえて、自転車をひきだしていました。

あとからは幾分、自虐的なものも含めた、苦労の楽しみのようなものが身についてしまったのかも知れません。

もともと技術というものは、いくら頑張ってやったところで、寒暖計の中の水銀柱のように登ってはくれません。むしろやればやるほど、降るような気持の時さえあって、スランプ、はなはだしいときはノイローゼのようになることさえあるものです。けれども、それは大部分疲労のかげにかくされているからであって、その覆いがとれれば、やっただけの向上は必ず見られるという信念のようなものも生れてきます。だから、他人から見ればあんなにがむしゃらにやらなくてもという場合でも、ご本人はそれほど、難業苦業だとは思っていない場合も多いようです。

従って、早朝練習も随所に見られて、それぞれ効果をあげているわけです。

第一朝めしのうまさがこたえられませんね。当然、午前中張り切って仕事をするわけです。昼めしが待遠しく、そのあとでちょっと眠くなるのが普通ですが、二十分もうつらうつらしておれば、何しろガソリンが十分にはいっているのですから、エンジンはすぐにかかるし、快調に走るわけです。夕方のひと風呂、それからの一杯、つづく夕食、毎日食べているのによくあきないなと思いつつおかわりをそっとだすわけです。快食には快便がつづくはずです。

自宅で家族と一杯やる経費の何倍もかかる紅燈の街の飲み歩きも、大いにセーブされるわけです。夜、飲みあるく体力、気力を、早朝から日中にかけて、使い果たす習慣をつけたいものです。早朝運動のメリットはとても三文どころではないのです。

しかし、こんなことまでして、上手になろうと思わないという方も沢山いらっしゃることは百も承知、私は無理にすすめようなどと思いません。世の中全部この手でやられたのでは、私のような不器用者はたつ瀬がありませんからね。

ともあれ、早朝の体育館はがら空き、コートを独占しても誰も文句をいわない。私は自由気ままにやりたいことをやりましたね。ひとの十年分を一年に圧縮して……などと大それた野望を持ったつもりでいるのですから、自惚れもそこまでゆくと、

あなた少しこの頃変よと思われるでしょうね。おやおや今度もいつの間にか、自分のことを書きすぎたようですね。人間は自分のやったことしか、本当には自信をもってかけないものかも知れません。こんな繰り言をいうようでは、老人性何とかといわれそうですから次節はすこし、技術追求のセオリーのようなものを並べてみましょう。

特にお母さんと子供さんのところに話しを戻すことにしています。

◆心の野心に灯をともせ!!

僕にはとても、私などまだまだ、もうこの年になってといっている貴方も、君も、どうしてどうして、心の中では負ければくやしく、勝てばうれしい、上手になりたい、強くならねばとひそかに、唇をかんでいるに違いありません。その気持がなければつづきませんし、第一バドミントンが楽しくなる筈がありませんから。体力、技術の向上を求める、あくなき、追求こそいのちです。貴方は必ず、上手になれます。強くなれますよ。

コートがあって、相手がいて指導者がついている時にどんなことをすればよいかは、私がここで述べなくても、他に沢山の立派な本がでていますし、皆さん方の周囲に教えてくれる方がいらっしゃるはずです。たいていの方がご存知です。

私がこれから述べることも、大部分の方が耳にたこができるほど、眼が充血するほど、聴いたり、見たりした事なのですが、しかし、まあ読んで下さい。私は数回前のこの誌上で生活全体でバドミントンに取り組むことが大切だと書いた記憶があります。前回は私のバドキチ振りの一端として、早朝練習の話をしましたが、これからの話はまあその延長のようなものです。

失なわれた一日もつくるなというのがその根本的な心構えですが、毎日やれといってもそれは無理ですよという言葉を私に返すようでは駄目ですぞ。

バドミントンはコートの上で仕上げをするもので、練習はむしろ他の場所でするものです。

私だけでなく、強い選手達がコート以外でやったトレーニングの一部を羅列しておきます。その中に、何だこれなら自分にもできるよ、こんなのもあるのか、というものがあれば、早速実行にうつして、貴方の今までのトレーニングに加えて下されば光栄です。

① **立ったり、しゃがんだりする**

水や湯のはいったバケツをささげもってすれば運動量が多くなる。二秒に一回。

② **その場跳びをする。**

縄跳をする場所がない場合はこれをする。最初は両脚跳、ついで片脚跳、前後、左右に移動しながら、前後には8字型に体の向きをかえないで跳び回る。一分二分と延長して、十分間できればご立派。

一、二、三、と跳んで、四、五としゃがんで立ってまたとぶというふうにしてもよろしい。

③ **腕立伏の姿勢で、腕である く、走る。**

打撃力をつけるのには私はこれが一番よいと信じています。

④ **ももあげ運動**

何かにつかまって（ただ直立していてもよろしい）、ももを、急激に胸にひきつける。

出足を速くするのにはこれが最適。

⑤ **手首強化の運動**

少し重いものをもって（ビールビンなど）、いろいろの方向に手首を曲げる。上体の姿勢をいろいろにかえてすると効果的。自転車の古チューブや、エキスパンダーを活用すれば効果的。

⑥ 相手からの飛球を想定して少し広い場所があれば**ラケットの素振りを励行。**

⑦ **開脚、手腰、腰廻し**

脚は一足長程度、開く、腰痛を予防し、体重移動をスムースにし、動作全体に無駄をなくするのによろしい。

⑧ **その他体操何でもよろしい**

特に**柔軟体操**はいくらやってもやりすぎることはない。

⑨ **格力的動作**

人間の体を武器としてつかった動作、唐手のような動作。気合をこめてやって下さい。体と心をひきしめて、鋭い動作ができるようになる。

⑩ **体の力を抜く動作**

例えば腕を上にのばしておいて、急に力をぬいて、落下させる。疲労をとり、動作全体をなめらかにする。

まだまだいくらでも考えられますが、基本的で、比較的場所と道具のいらないものを選んで掲げておきました。これなら、毎日、どこでも、一人でできるではありませんか。この一見、バドミントンには直接何の関係もないような、単純なことの繰返しの数十分に耐えなければ、上達など思いもよらないと断言しておきましょう。

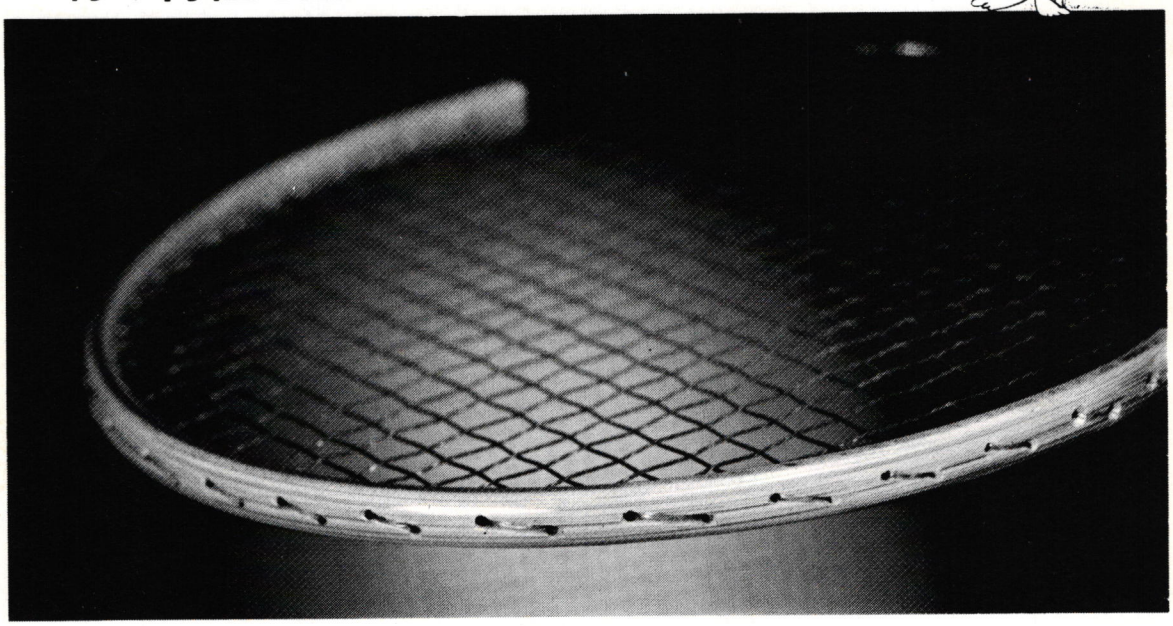
小間切れの時間にどれかを選んでやることですね。一生に二度と訪れないこの瞬間、この日を充実して……**今日のうちにできることは今日やって**……がめつく、ひそかに力を蓄えて……**ある日突然**……思っても胸がわくわくするではありませんか。別にかくす必要はありませんが。そんなにまでしなくても、知っている人があきれているのを確認した時こそ、それを目立たぬように実行して、その人が忘れた頃、あっといわせてやろうという野心の火を燃やして下さい。

そうすれば、貴方は毎時、毎日を自分のものにすることができるはずです。それもなるべく戸外で、なるべく薄着でやることです。トレーニングは、自然の中で、野性をとり戻すことですよ。

上手になるためには、小手先のテクニックに挑戦する前に、しっかりした体と心の土台をつくることです。でも、土台だけでは駄目です。土台の上のことは次号から言及しましょう。



竹の特性を生かした話題のバンブーラケット!!



竹製なればこそ発揮できる威力がバドミントンのプレーに適した材質の特性であることに着目して、その研究成果を集積、ここに今話題のバンブーラケット〈ハイ・トーマス〉が誕生しました。

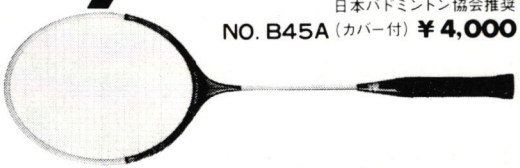
■竹と木の合板による強靭なフレームと細くて長いテーパーシャフトによる抜群の反撥力と反撥音。■薄いフレームに竹独特の強さとしなりがシャープな振りと動きを可能にします。■ガット張りによるラケットの変形が起らない。■ソフトグリップが手に良くなじみます。

バドミントンラケット〈ハイ・トーマス〉

Hy-Thomas

日本バドミントン協会推奨

NO. B45A（カバー付）¥4,000



株式会社ゴーセン

本　　社・大阪市東区鎗屋町4　TEL.（06）942 5816（代）
東京支店・東京都台東区蔵前4 14 2 TEL.（03）862 6576（代）
福岡営業所・福岡市中央区薬院1 4 8 TEL.（092）712 5247～8

理想のガット〈ウインテックス〉!!

Wintex Racket String

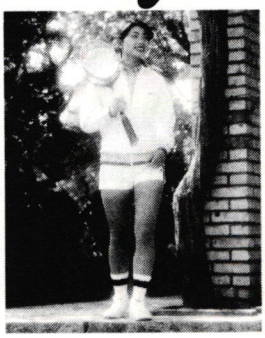
TOURNAMENT GAUGE
1.33mm for TENNIS　0.73mm for BADMINTON



弾力性・耐久性バツグンのステンレススチールワイヤー巻きの高級ガットです。

すばやい動きがいつもフレッシュ!!

Wintex WEAR



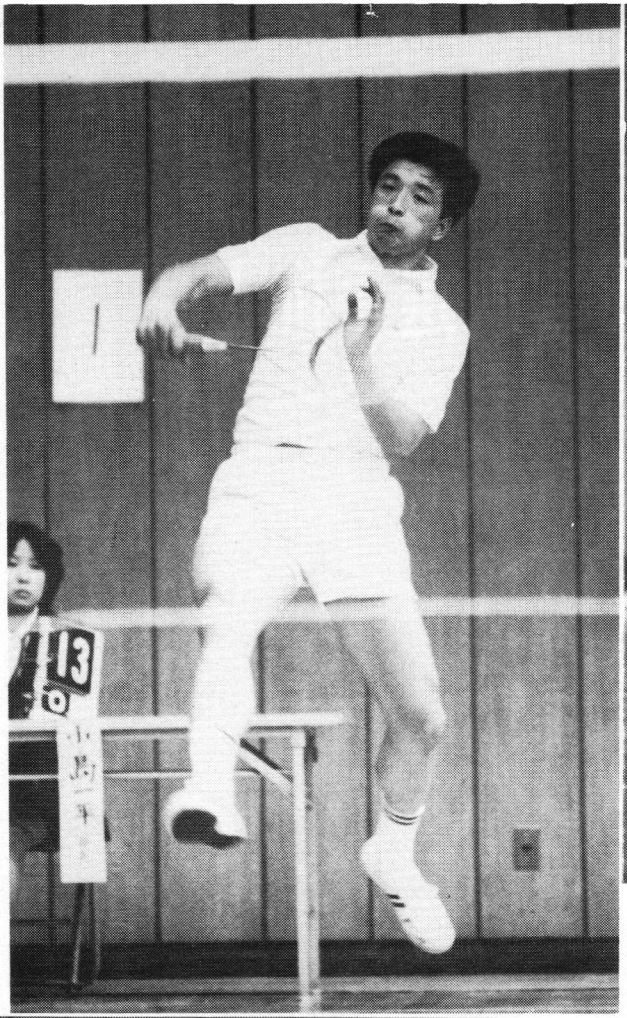
●カタログは、最寄の有名スポーツ用品店又は、(株)コーセンスポーツ用品部迄お問合せ下さい。

昭和51年度

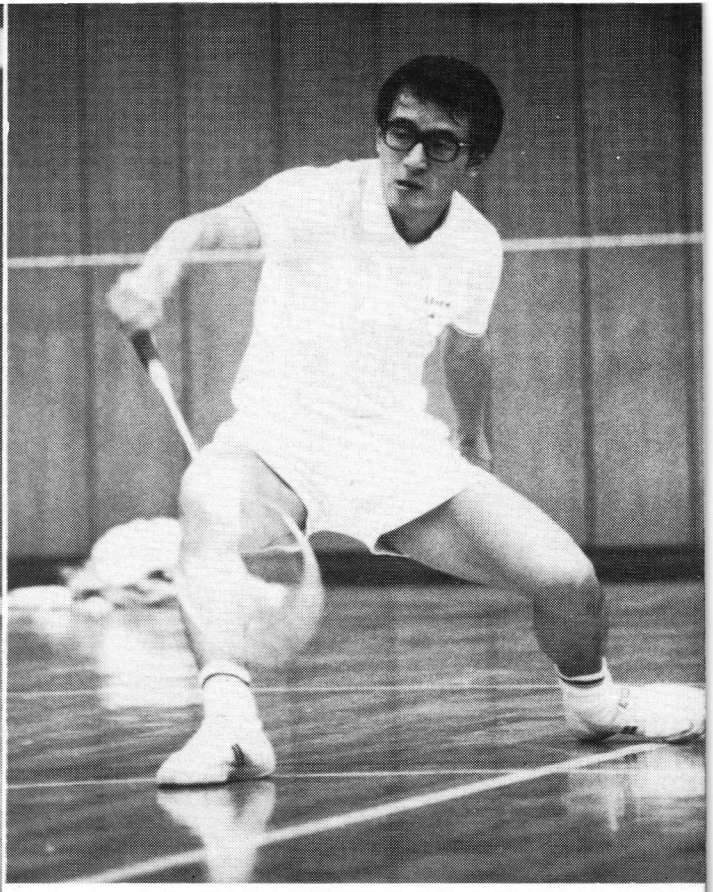
全日本総合バドミントン選手権大会

ALL JAPAN '76

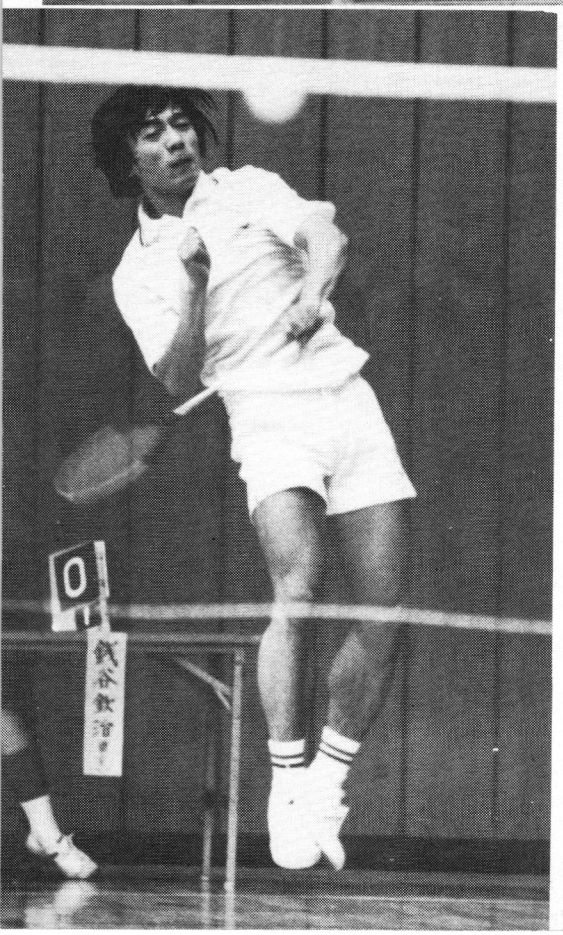
写　真　集



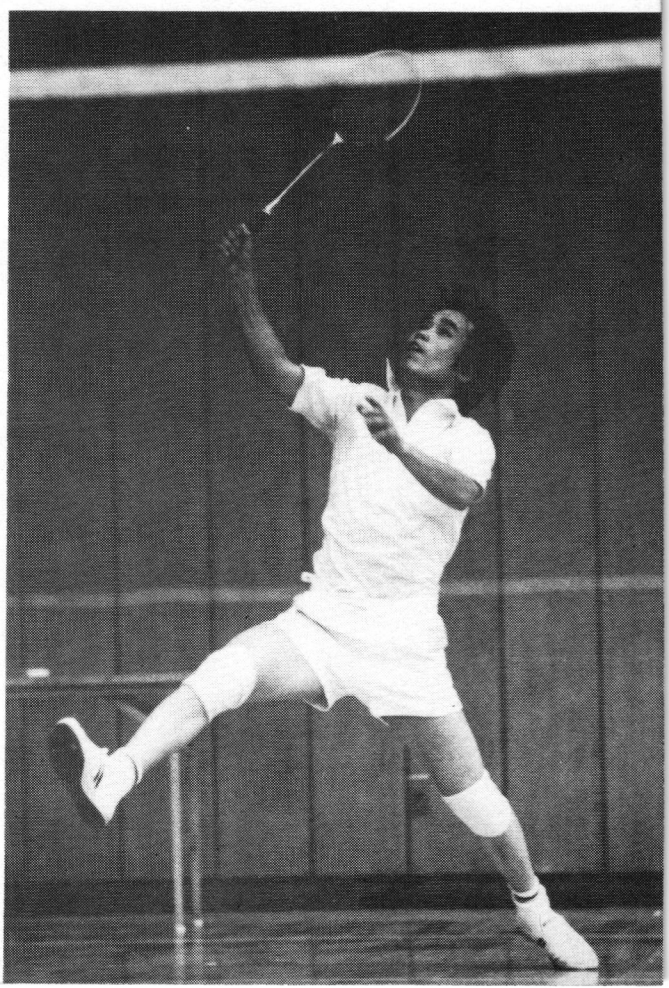
小島からーゲームを楽に先取し、あわやと思わせたが、結局尻スボミに終わった尾崎



国体で惜しくも優勝を逃したがオールジャパンでも持前のネバリをみせた米沢



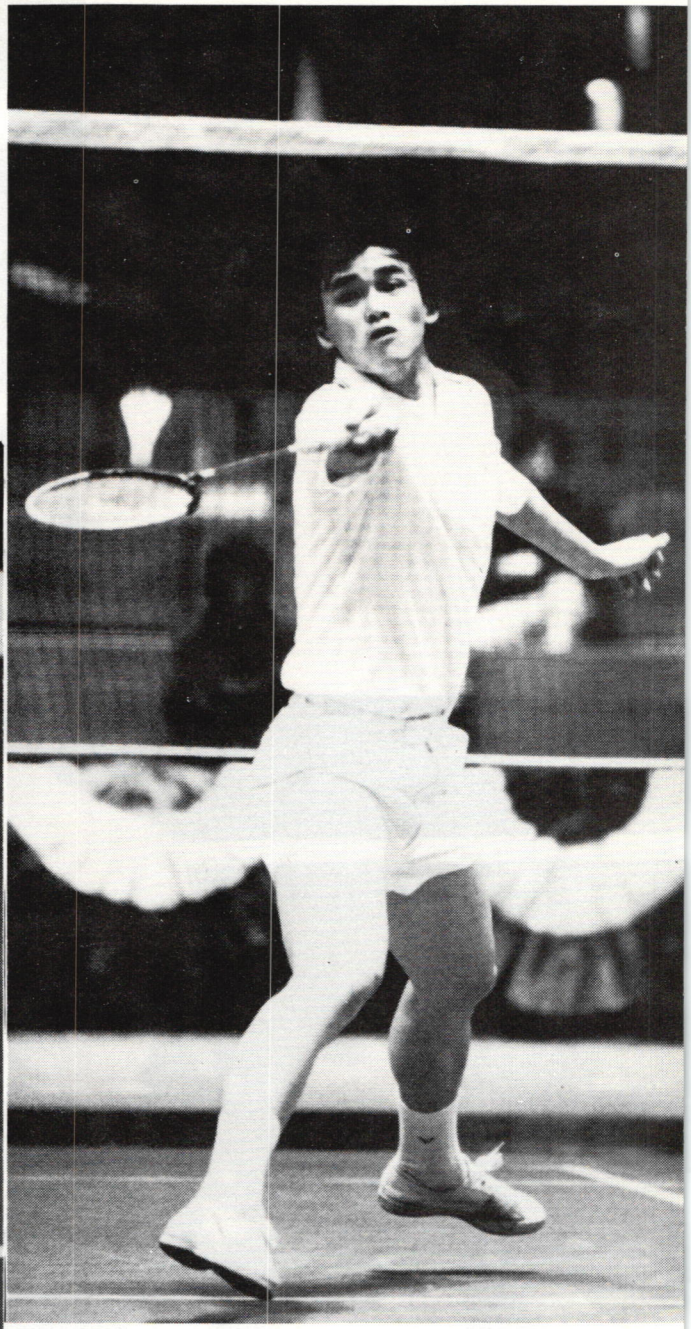
両ヒザのサポーターが痛々しい。超人的なスタミナを誇る秋山も故障には勝てずダブルスは棄権した。



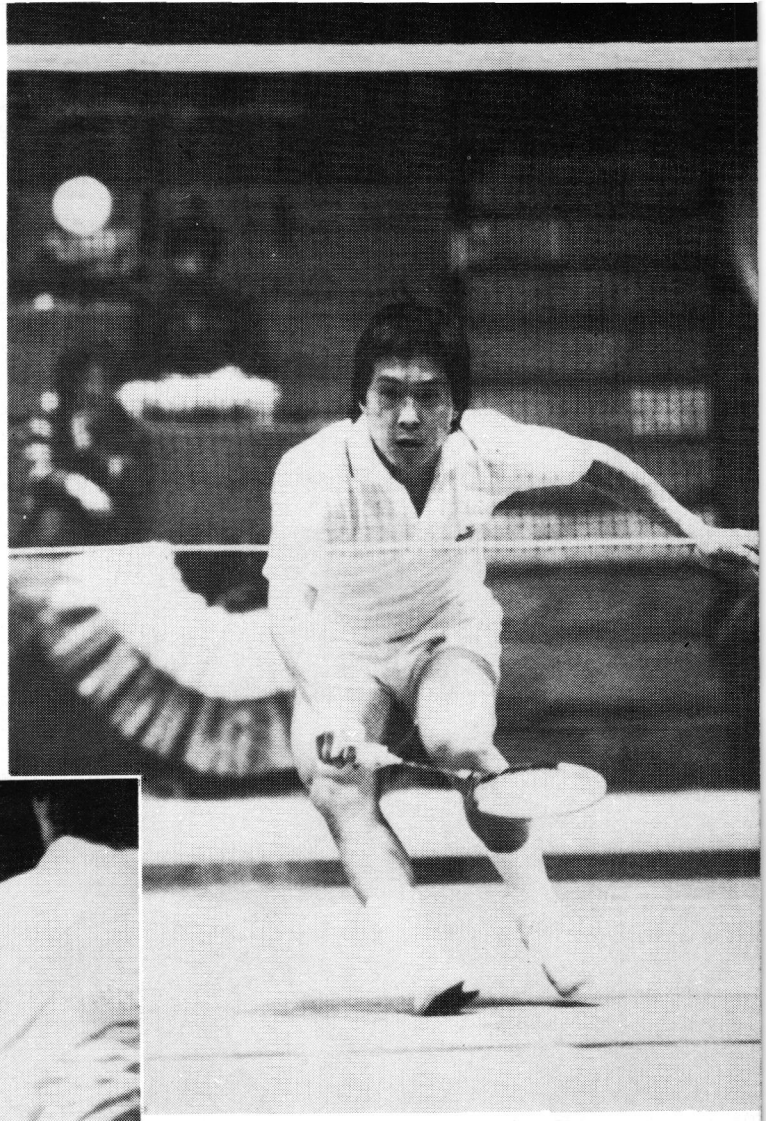
カナダオープンから帰国早々の大会にもかかわらず単複に健闘の今泉

大器ついにベスト４入り，期待されながらいつも不本意に終えた谷口は，今大会は堂々のベスト４

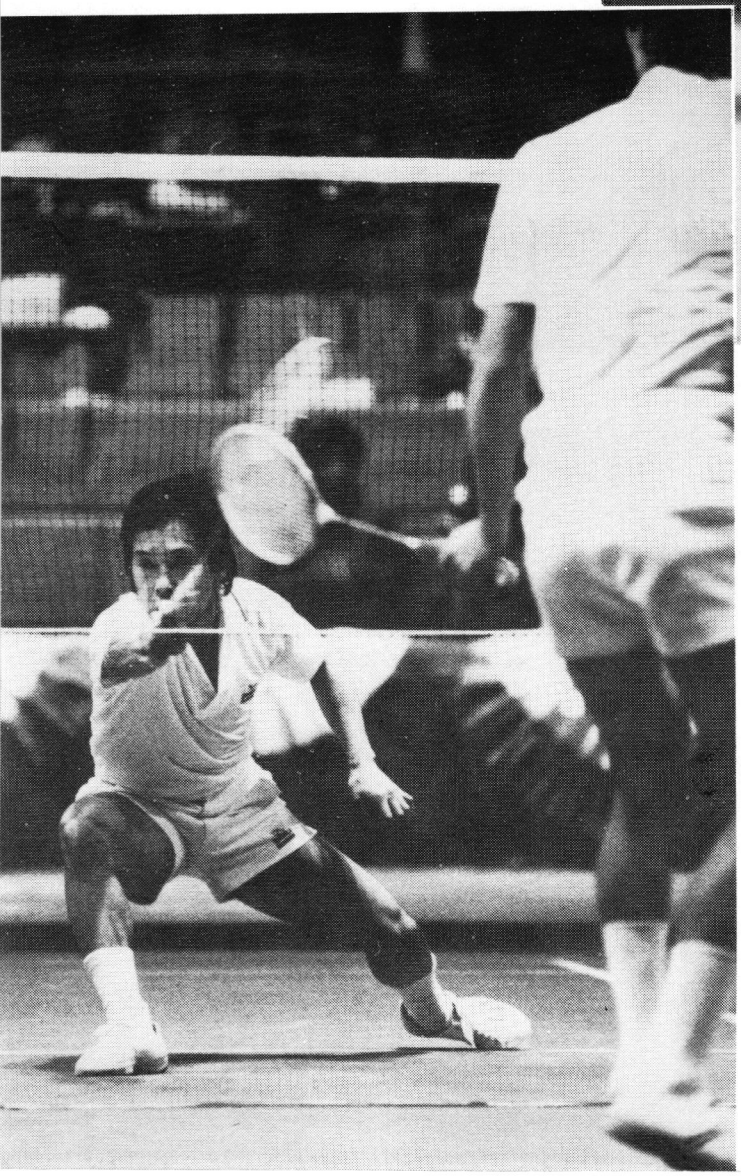




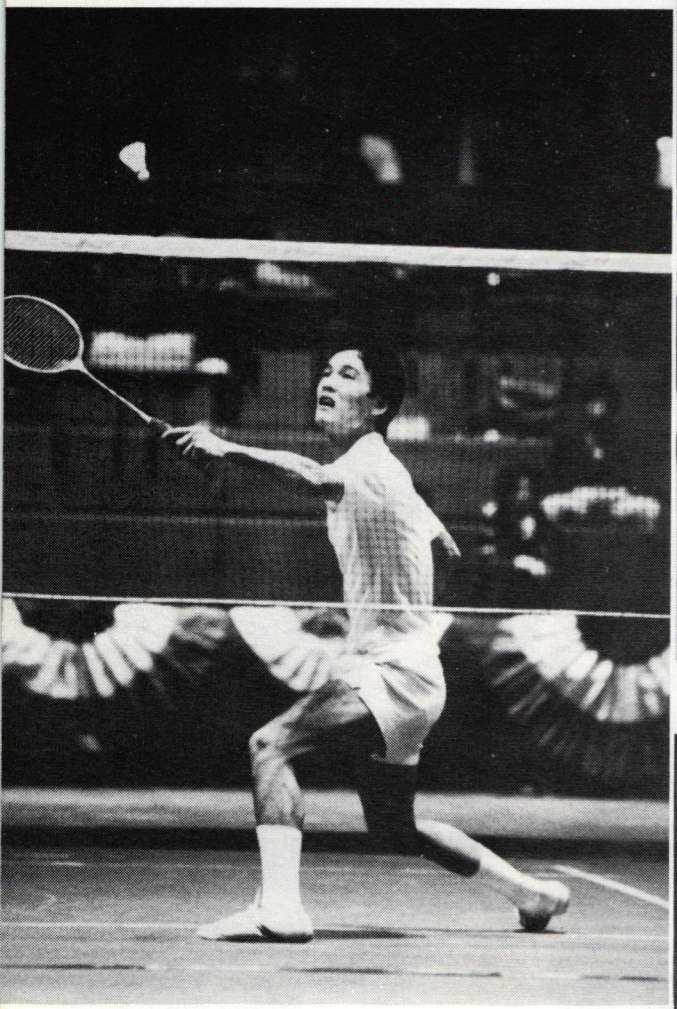
銭谷と強打を争ったが決勝進出は果たせなかった谷口のヘアピン・ショット



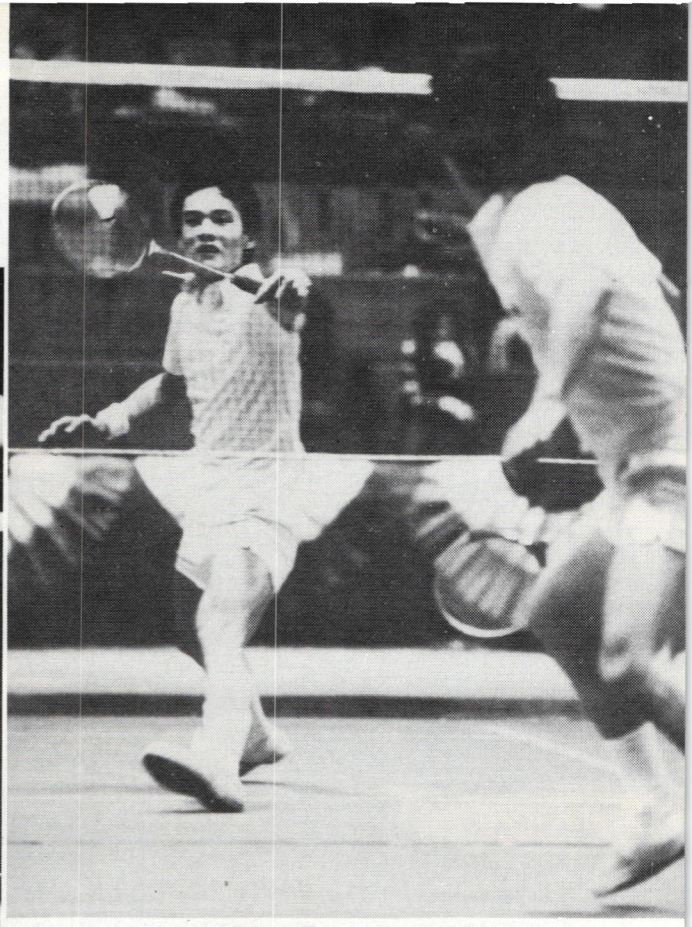
ファイナルゲームは〝ガッツ〟も影をひそめ
小島らしからぬ敗戦となった



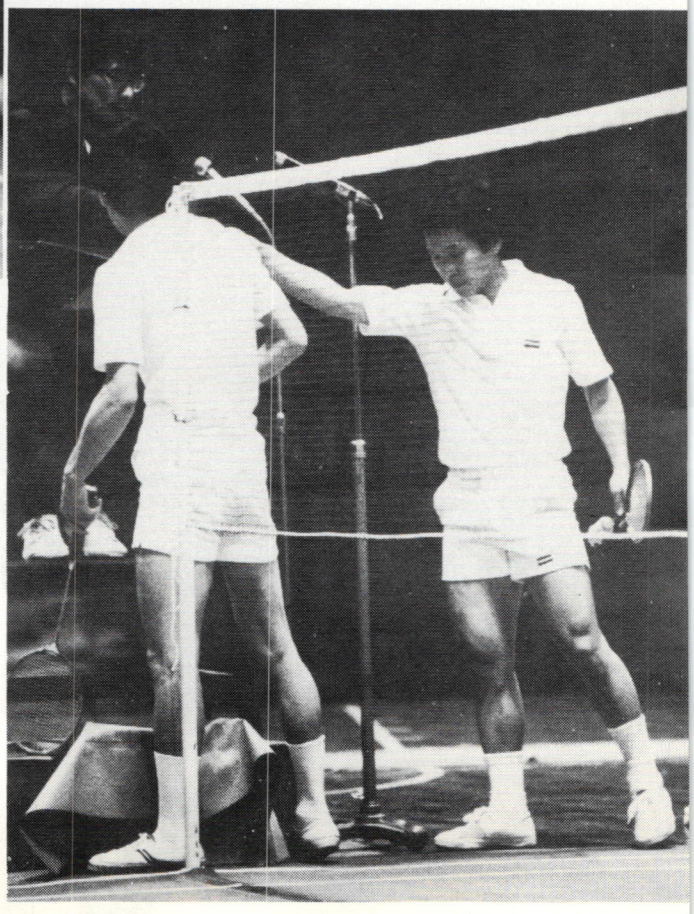
土田に一ゲーム目は楽勝だったが



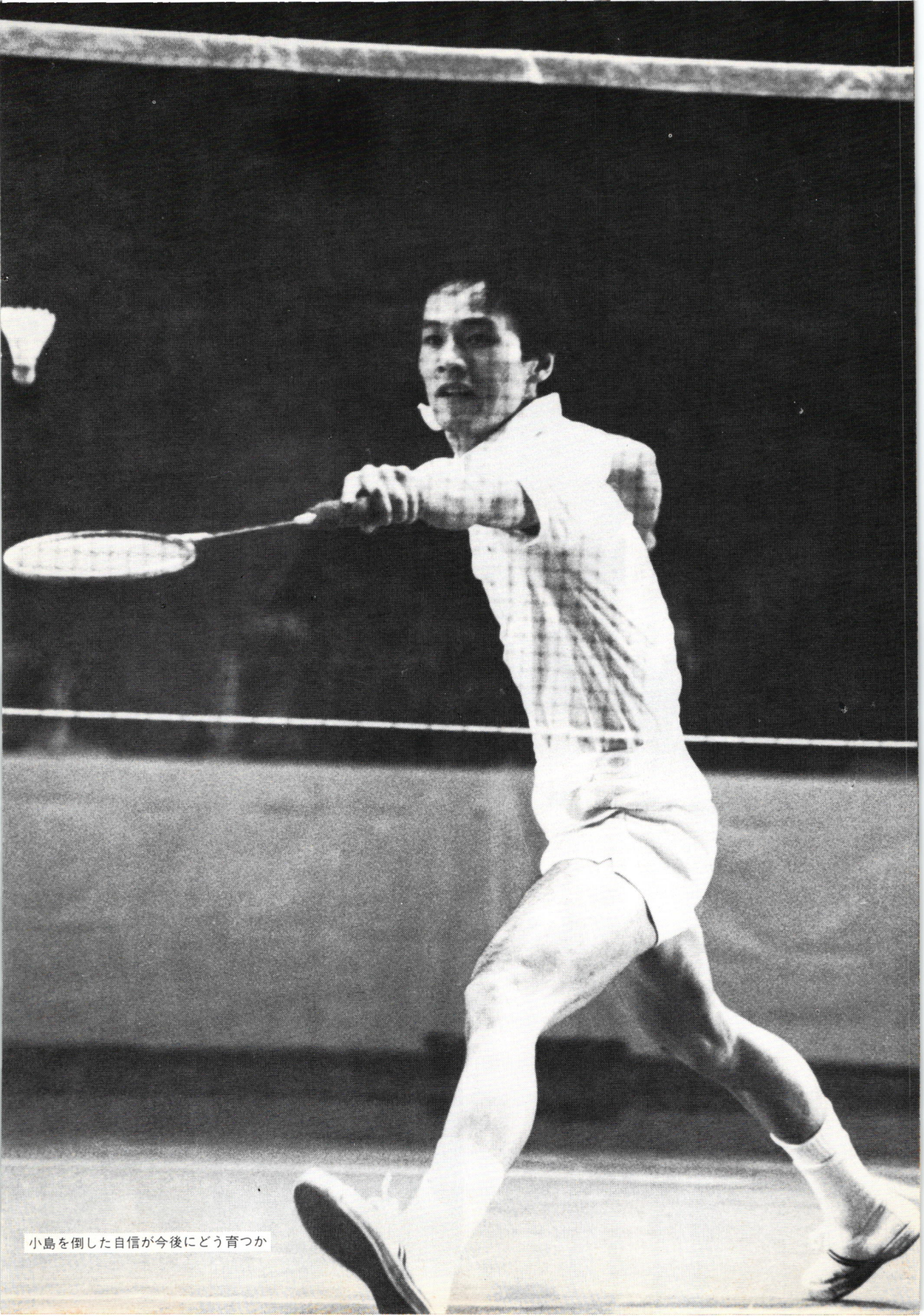
銭谷との決勝もなかなか見ごたえがあった



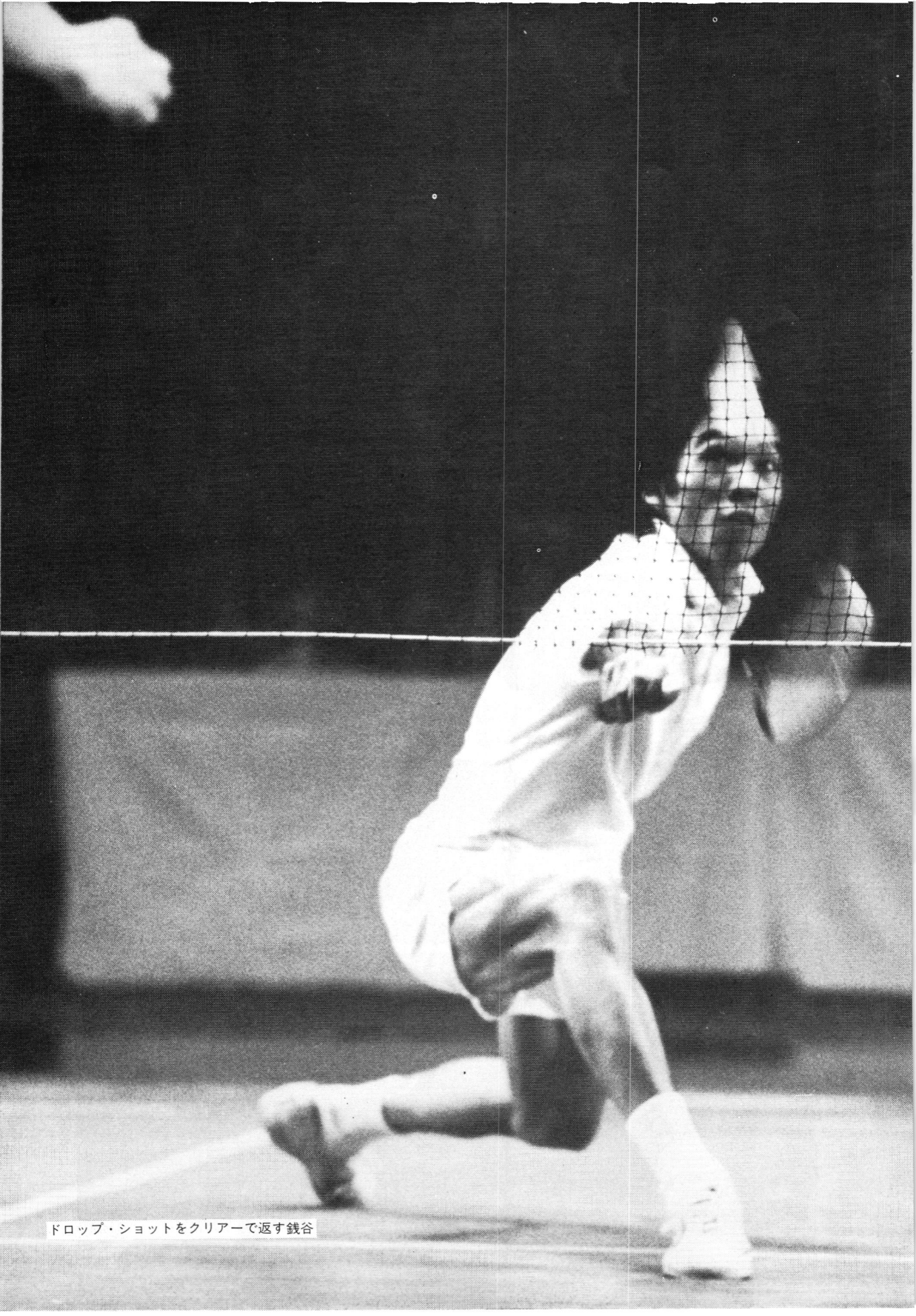
小島に逆転勝ちを果した土田ネット前からの
スピーディなプッシュ



敗れて寂しくコートを去る小島



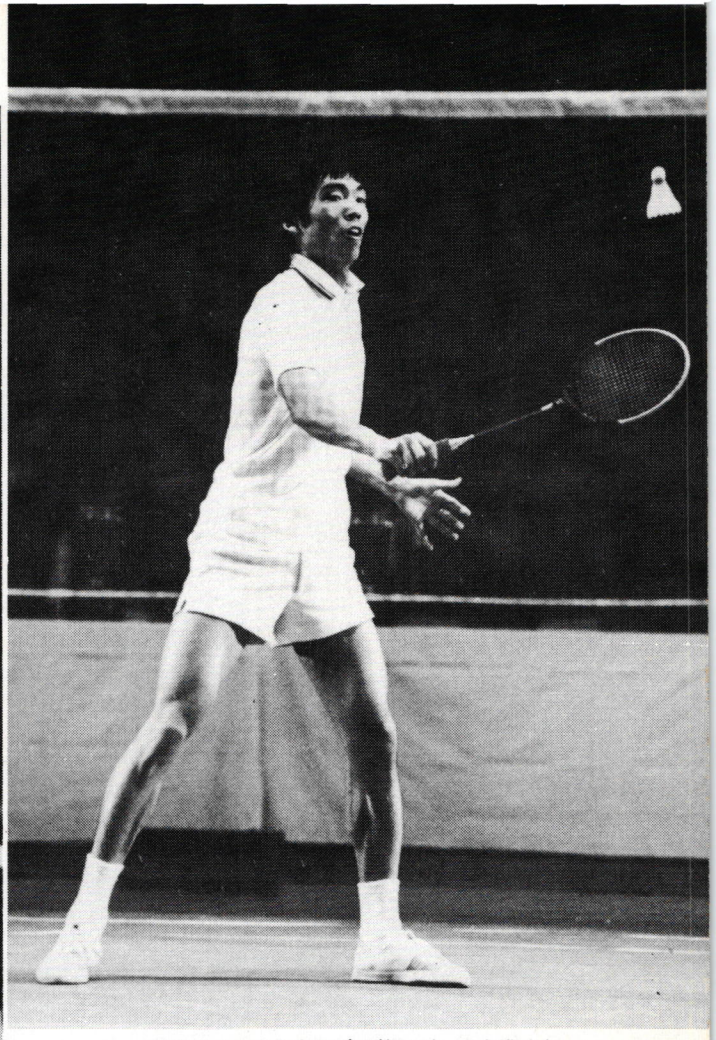
小島を倒した自信が今後にどう育つか



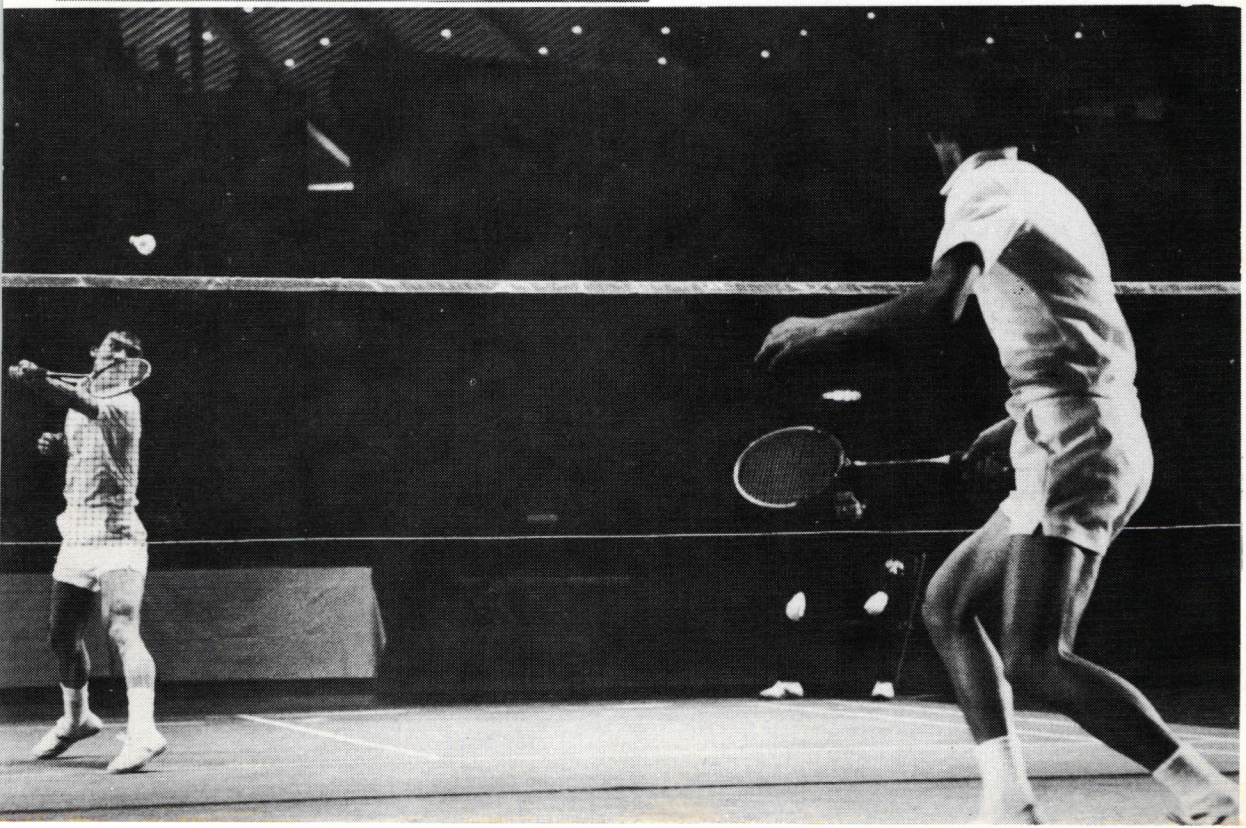
ドロップ・ショットをクリアーで返す銭谷



土田のスピードに幻惑されることなく終始優位に立って攻めた



自分のペースを失わず冷静にゲームを進めた



スピードとパワーの若手同士の対決

このマークを語らずに

「世界の日本」は語れない。



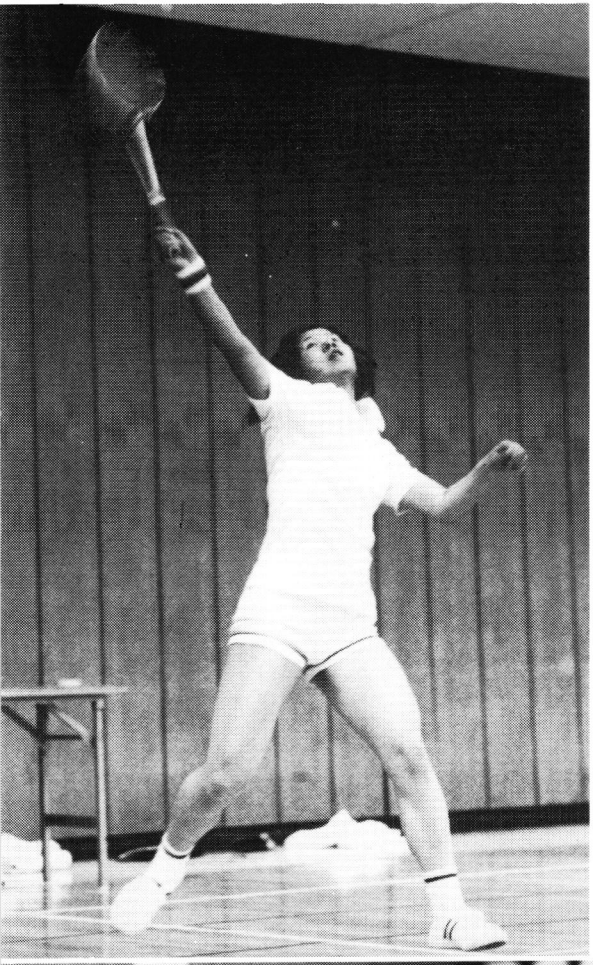
NO.B-75〈エリート〉
モスグリーンメタリック（ケース付）
フレーム価格￥5,000



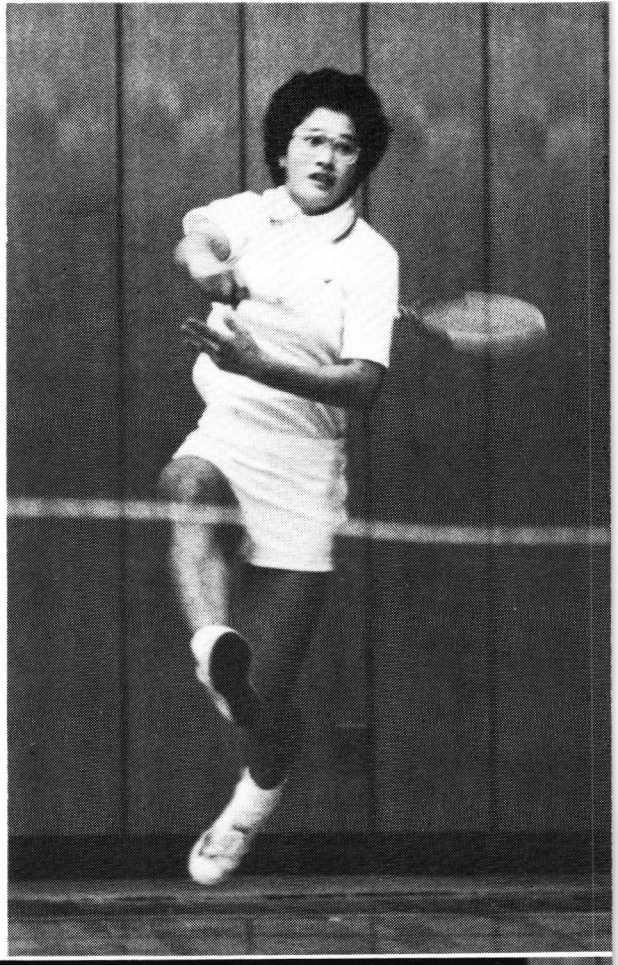
NO.B-73〈オールマン〉
ブルーメタリック（ケース付）
フレーム価格￥4,500

日本バドミントン協会推薦

カワサキラケット
河崎ラケット工業株式会社



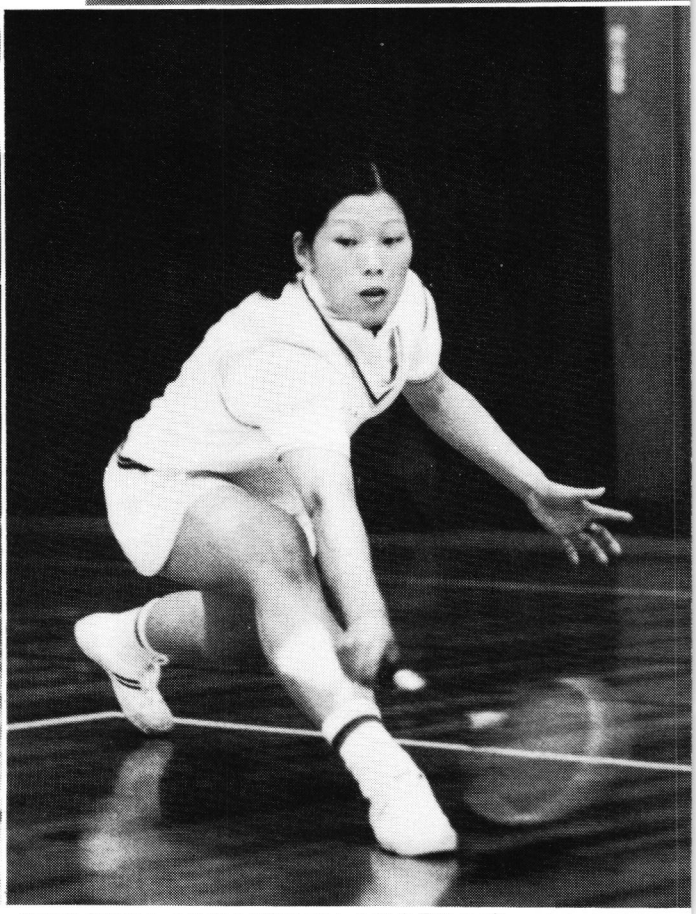
今大会ではまずまずのプレーをみせた西尾



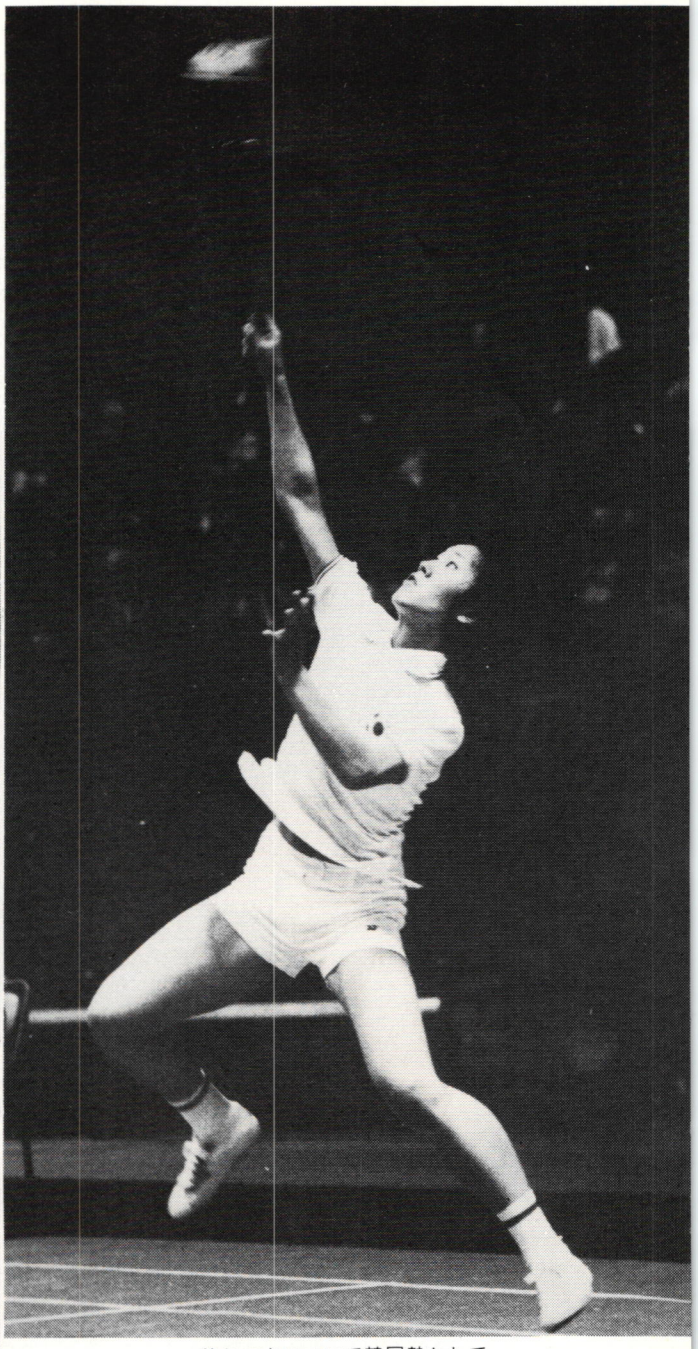
〝スタミナ無尽蔵〟といった感じで連続するファイナル・ゲームを戦った近藤



もっと上位に食い込んでほしかった千葉



池田信孝選手との結婚を間近にひかえ独身最後のプレーをみせる石崎



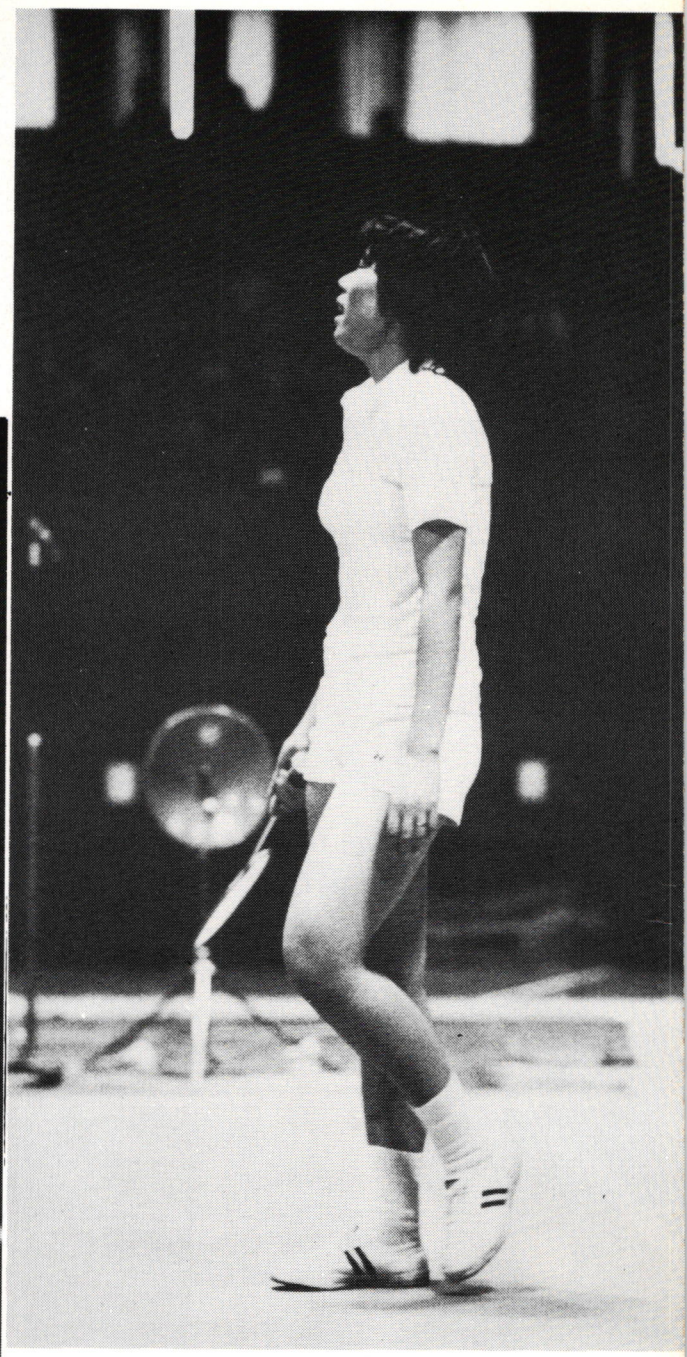
前年の宋についで韓国勢として
2回目のベスト4入りの呉



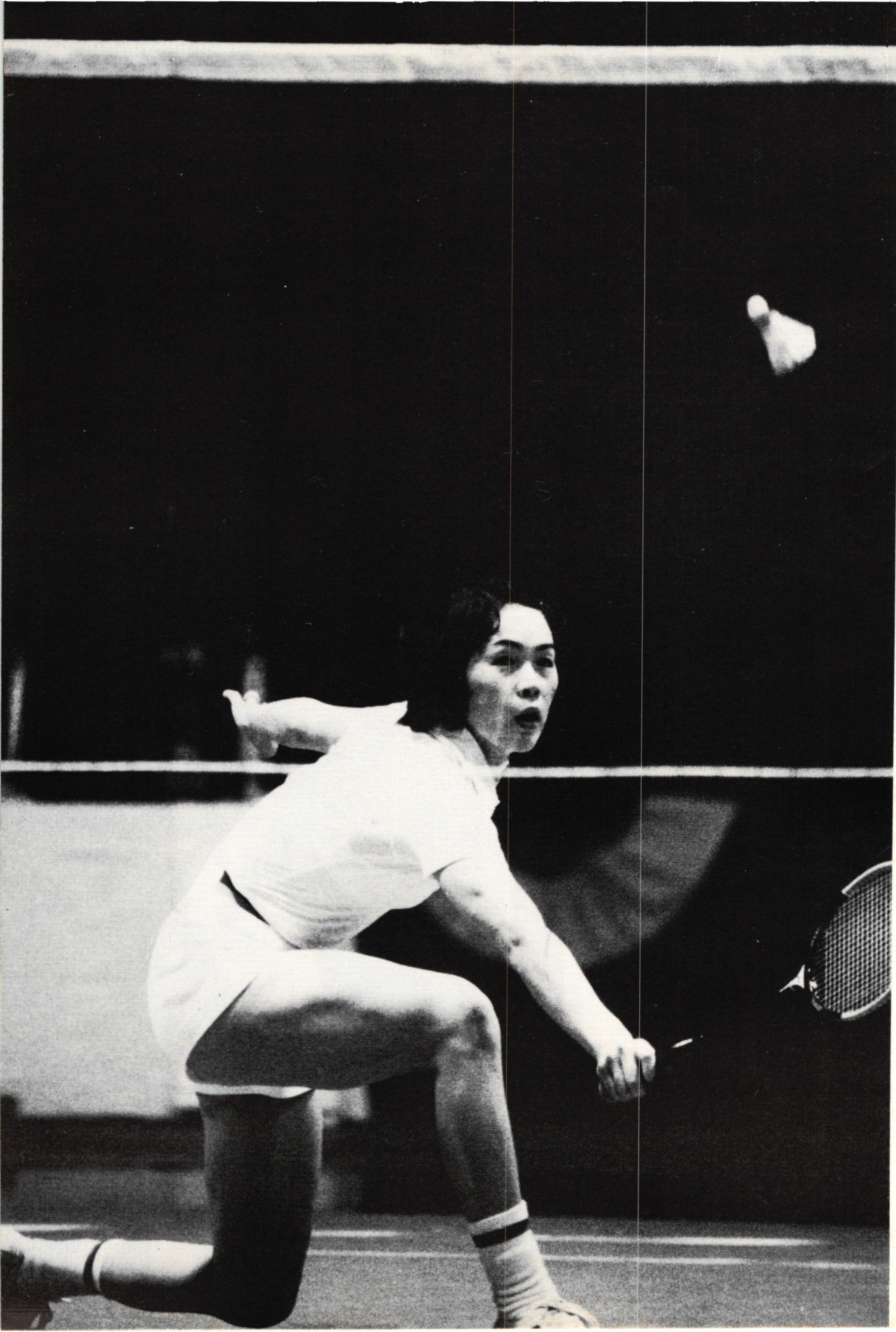
長身を利してよく健闘した呉



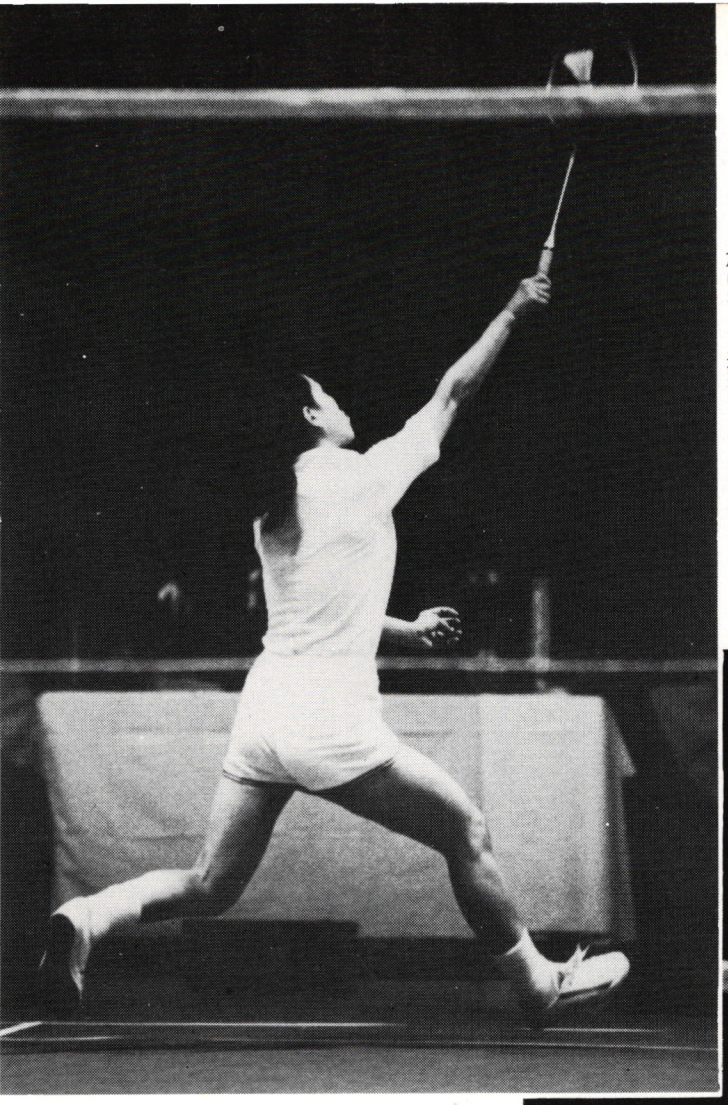
凡ミスに自分の頭をたたく植野



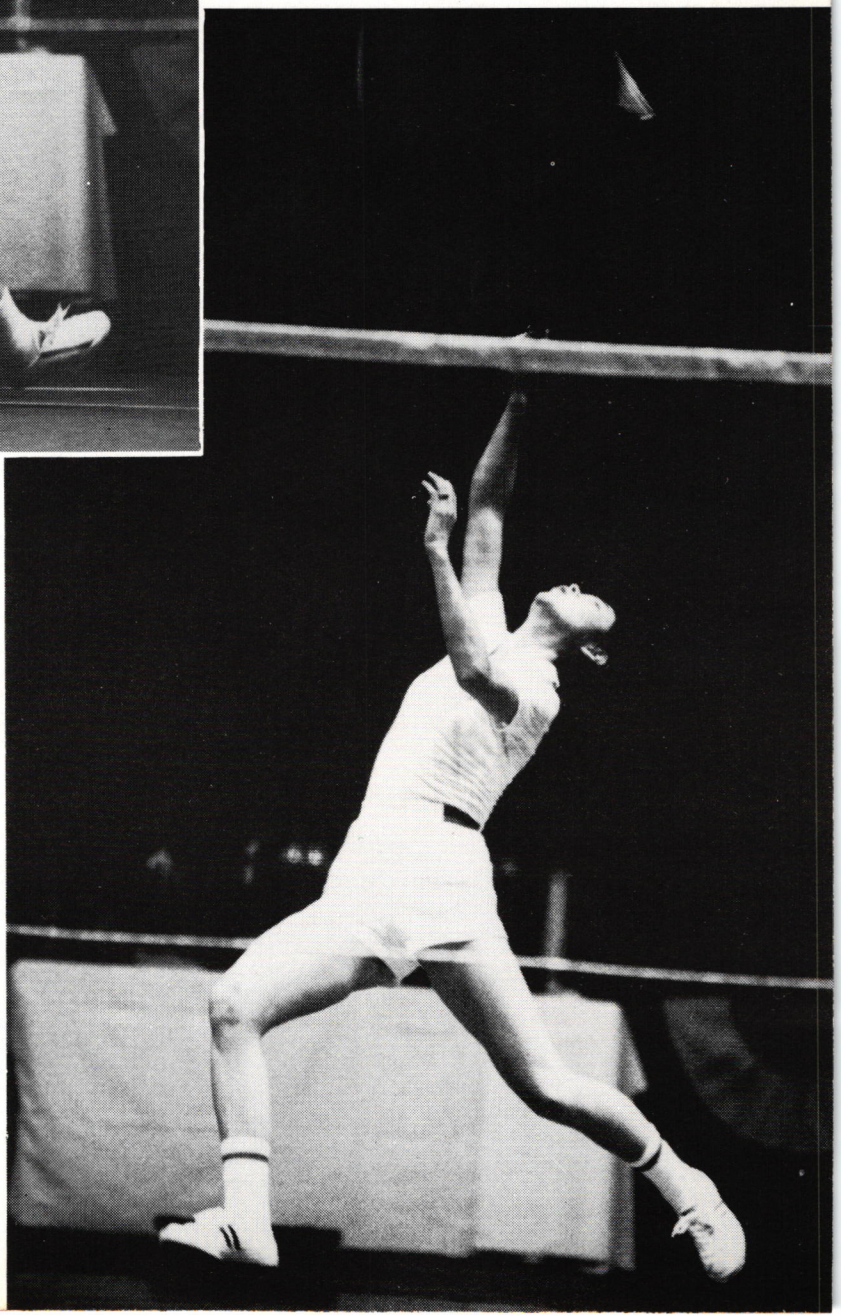
湯木のカベは厚く，思いのままにならぬプレーに
表情のさえない植野



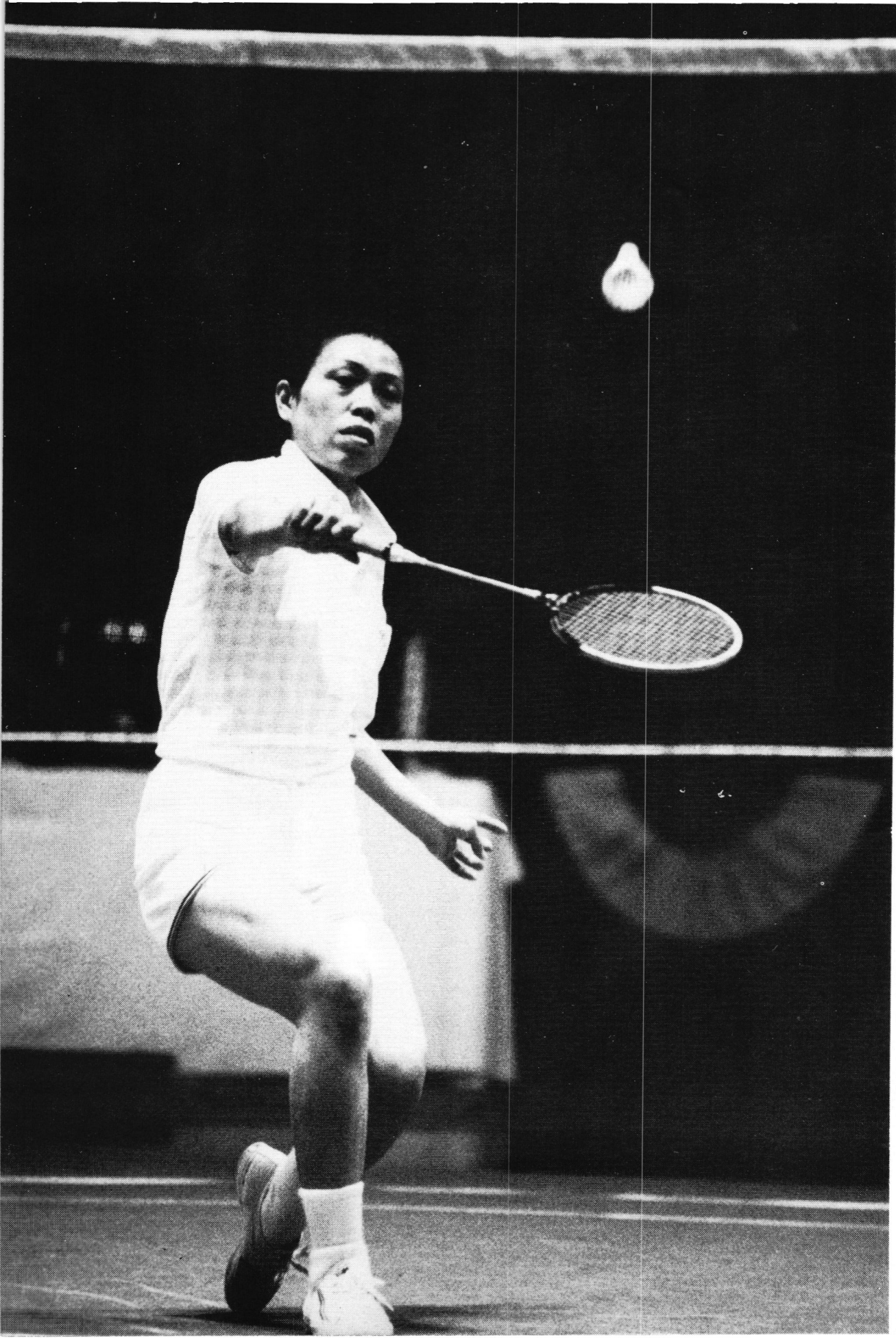
ダブルス、混合ダブルスの優勝とシングルスの2位は大いに賛えられる栂野尾



危げなく5連覇をとげた湯木



相かわらずの華麗なプレーをみせた梅野尾



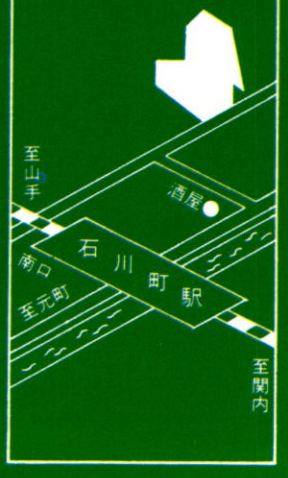
円熟したプレーで死角を感じさせなかった

ラケットショップ元町

●横浜店

☎045-651-2020

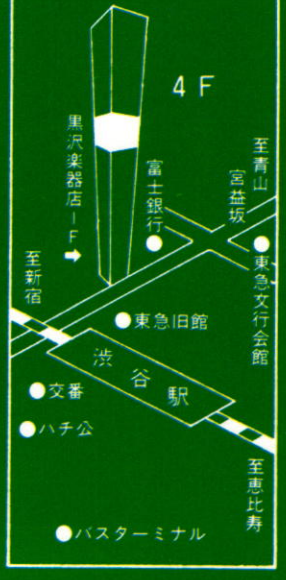
バドミントン
テニス
プロショップ



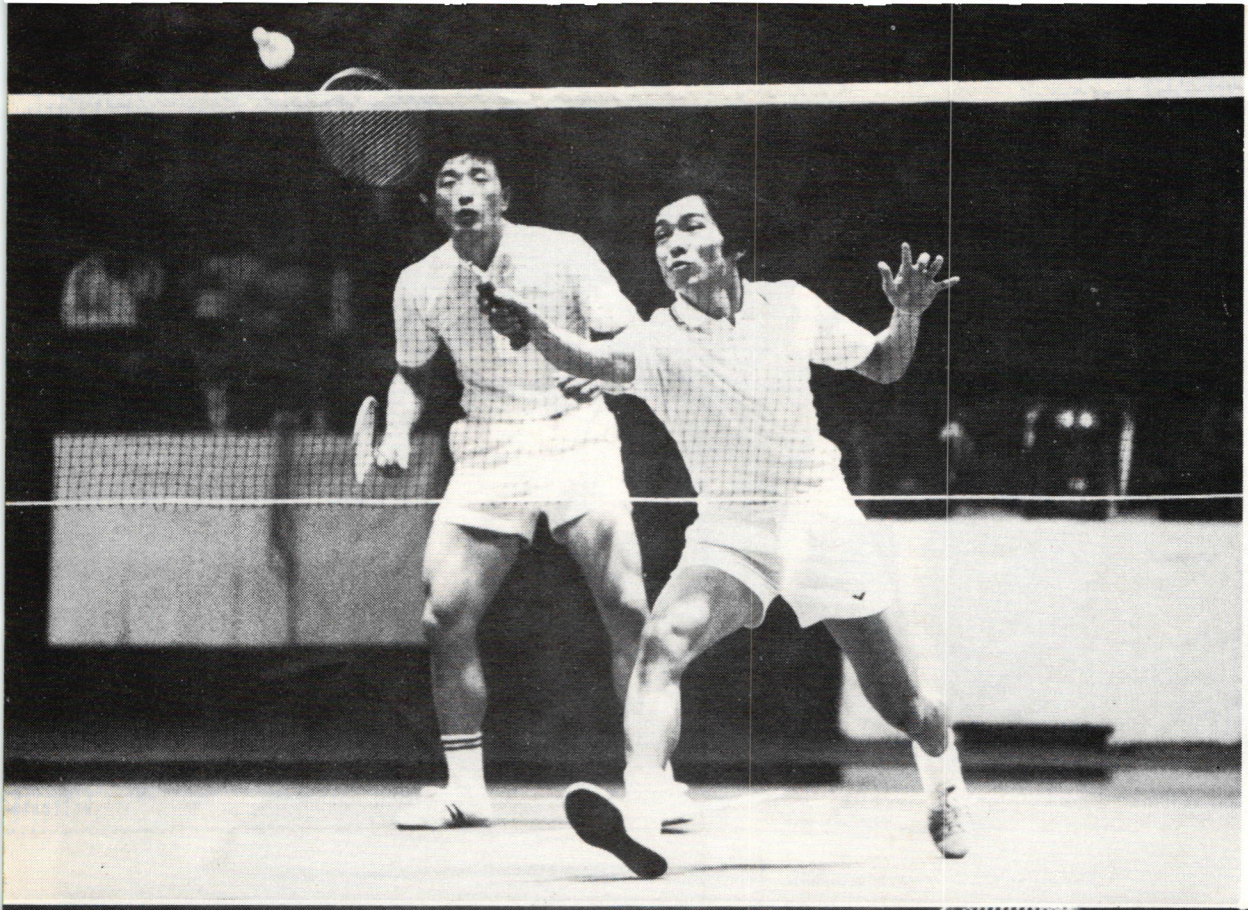
●渋谷店

☎03-400-7390

世界で初めての
バドミントン
プロショップ



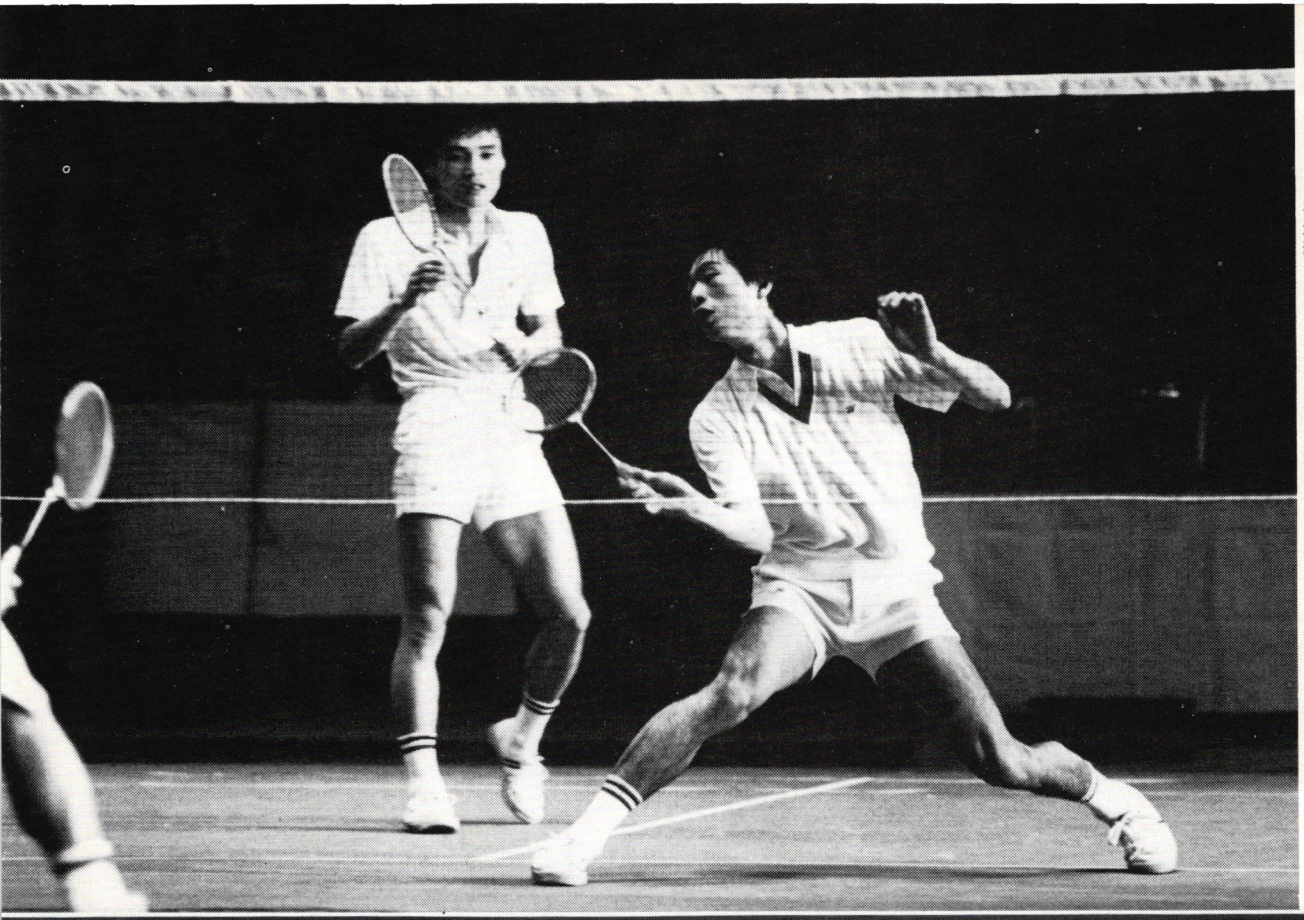
大柄ダブルス尾崎・銭谷だが、シングルスほどの迫力が感じられないのはなぜか

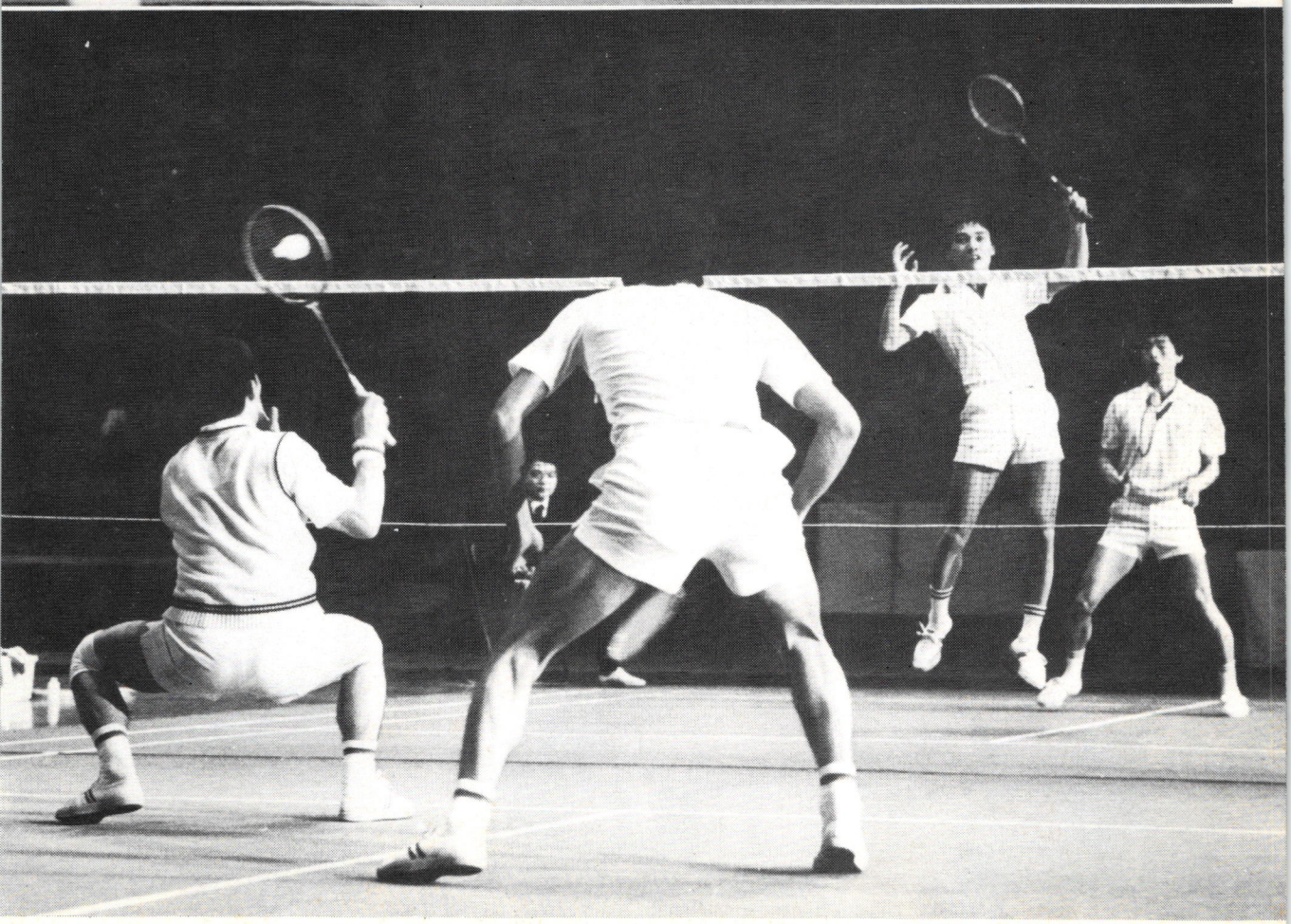




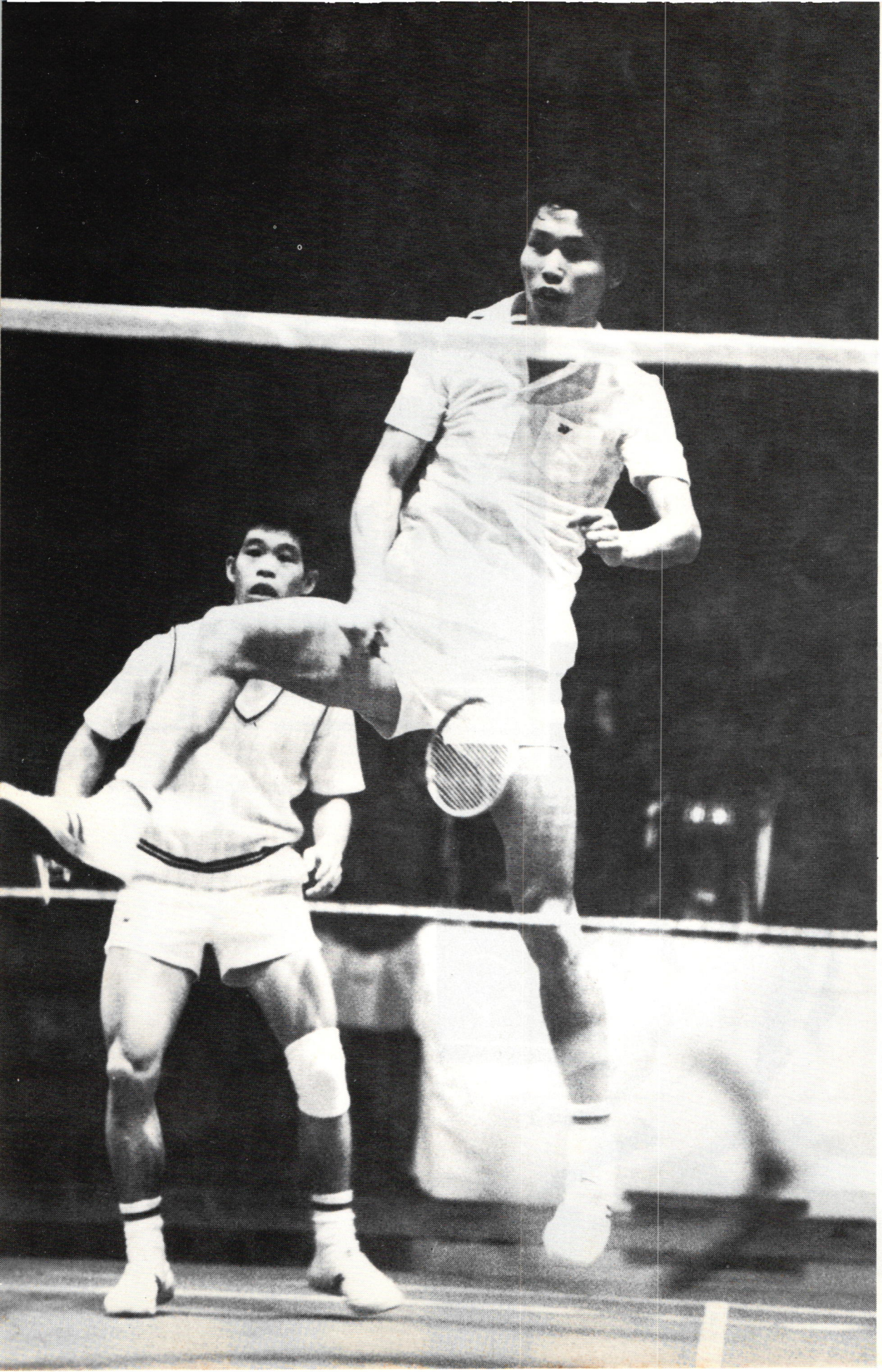
スマッシュを目に受けてしまった牧野を心配そうにのぞきこむ今泉，栂野尾もネットをくぐりかけ寄った。
このあとしばらくは我慢してプレーをしたが，続行不可能で棄権した。牧野にとってはまさに痛恨の一球。

2年連続をねらったが池田・栂野尾に逆転負けの飯野・土田

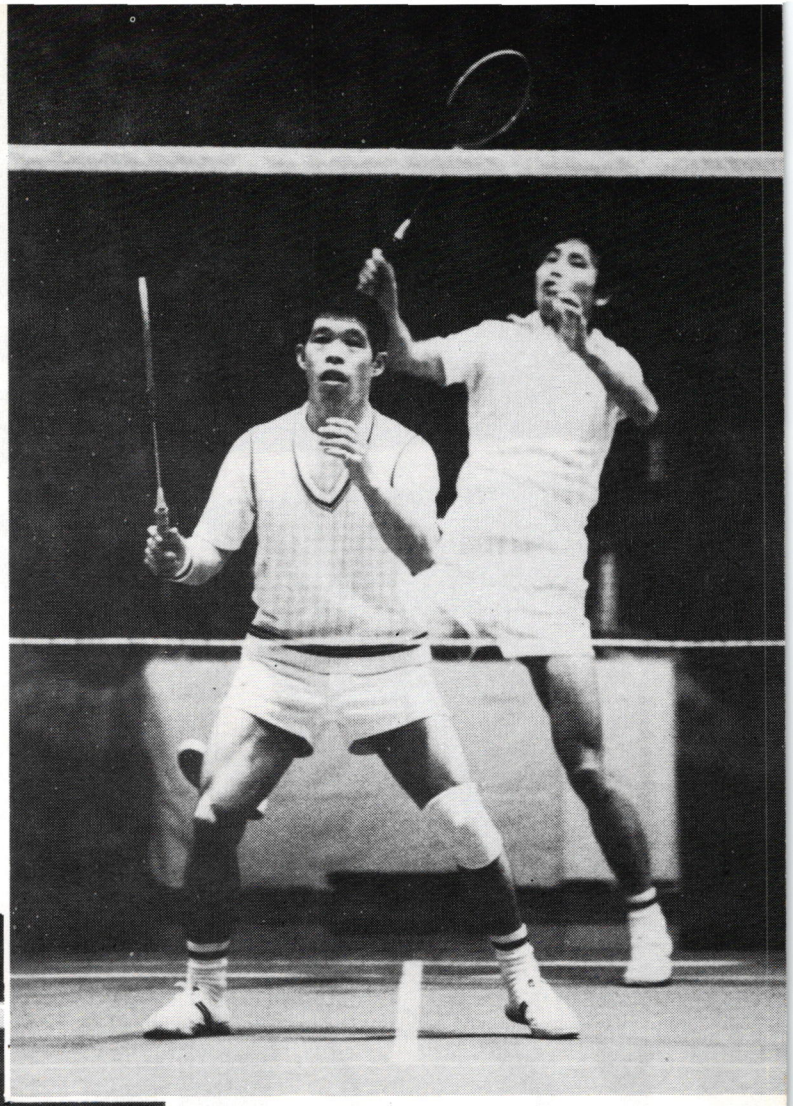




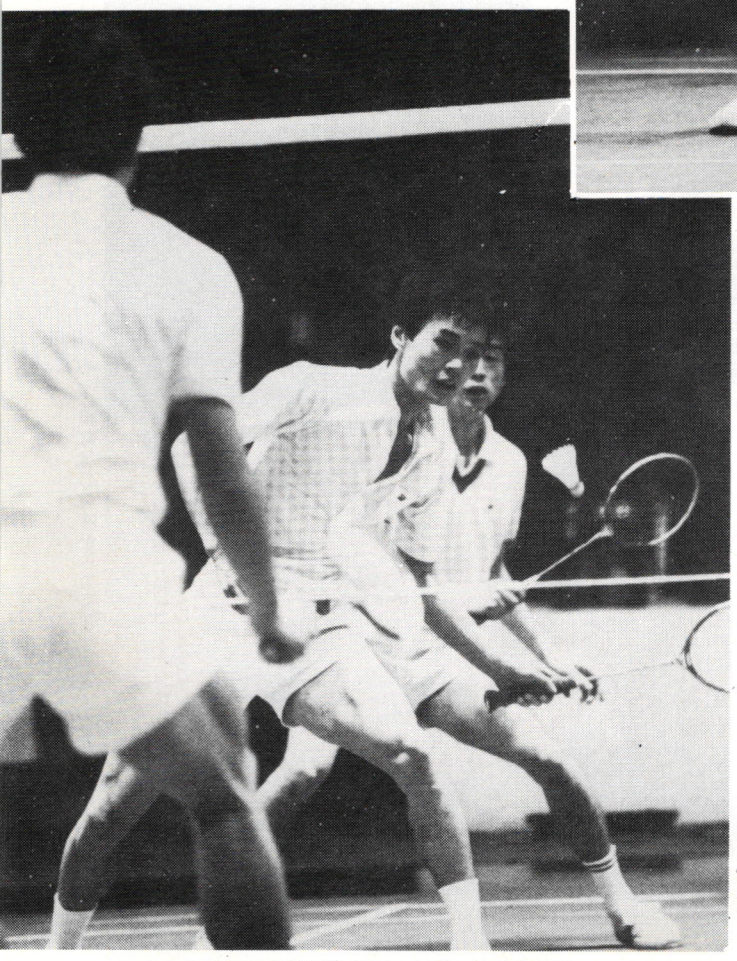
土田のプッシュを池田たくみに返球



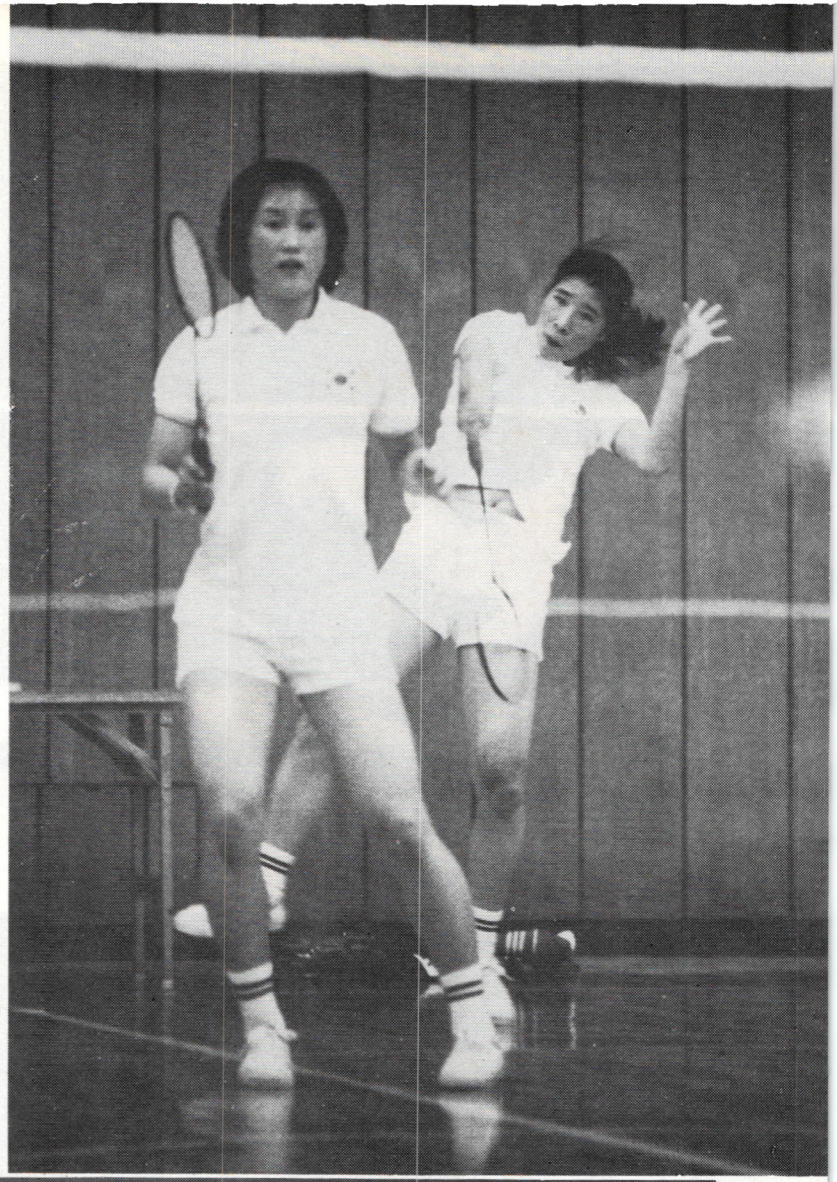
栂野尾の前陣からの猛烈なスマッシュ



見事に雪辱を果たした池田・栂野尾



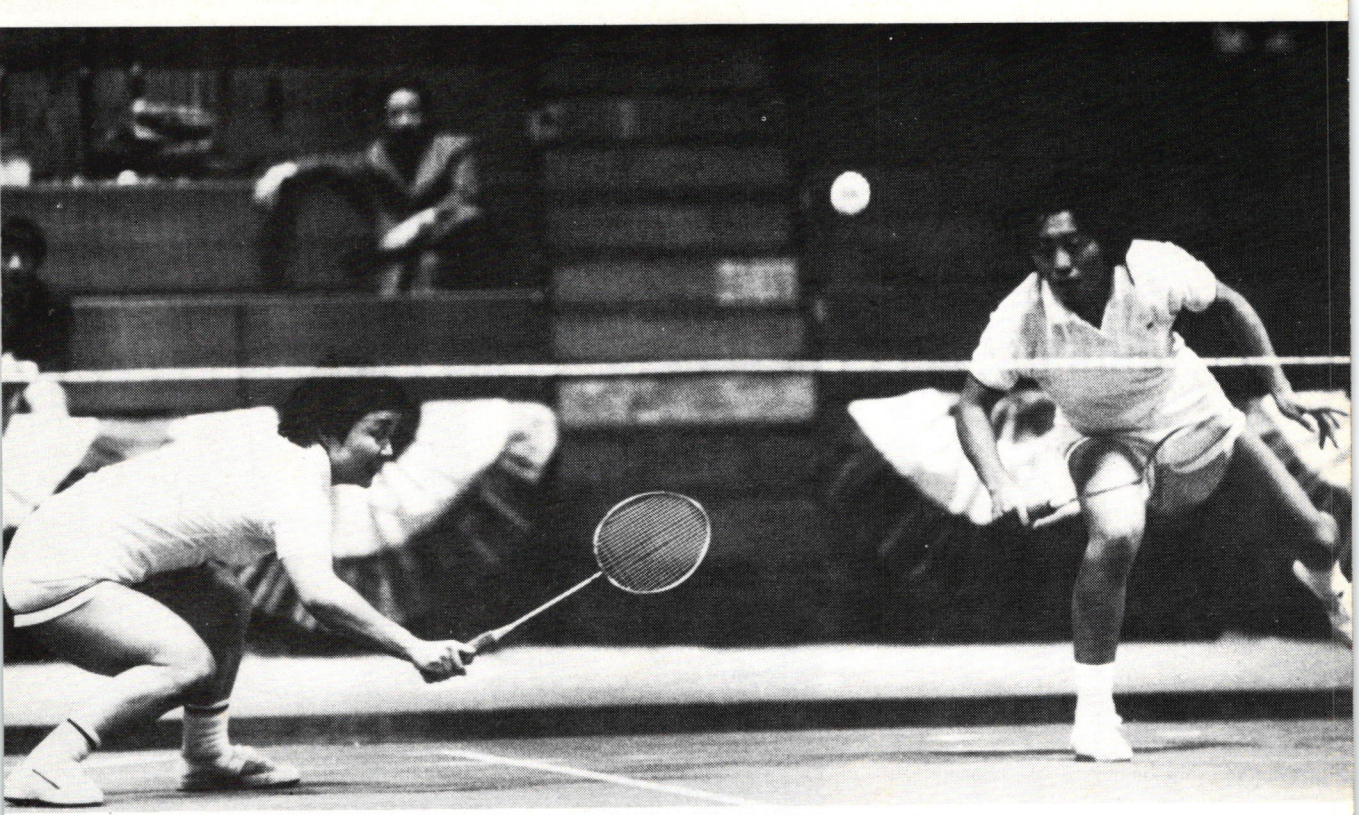
上からの速い攻撃が身上だったが，このように
攻め込まれる場面が多かった



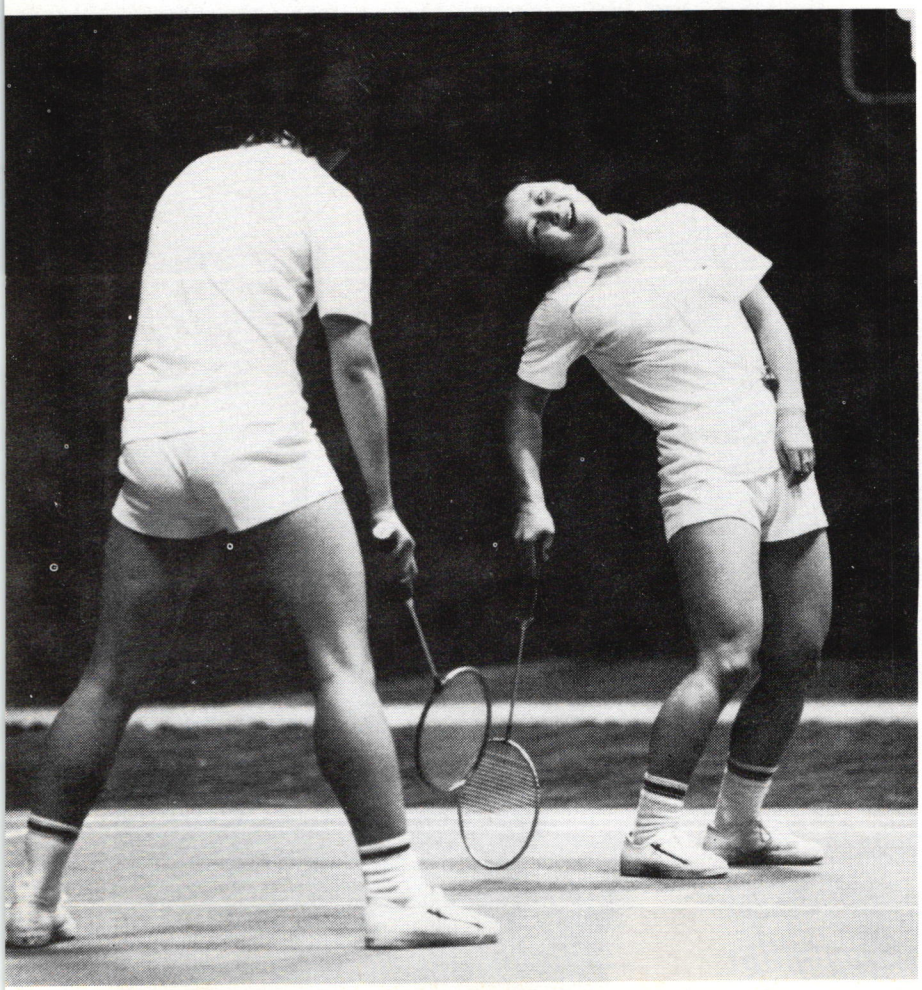
湯木・池田を大いに苦しめた宋・朴



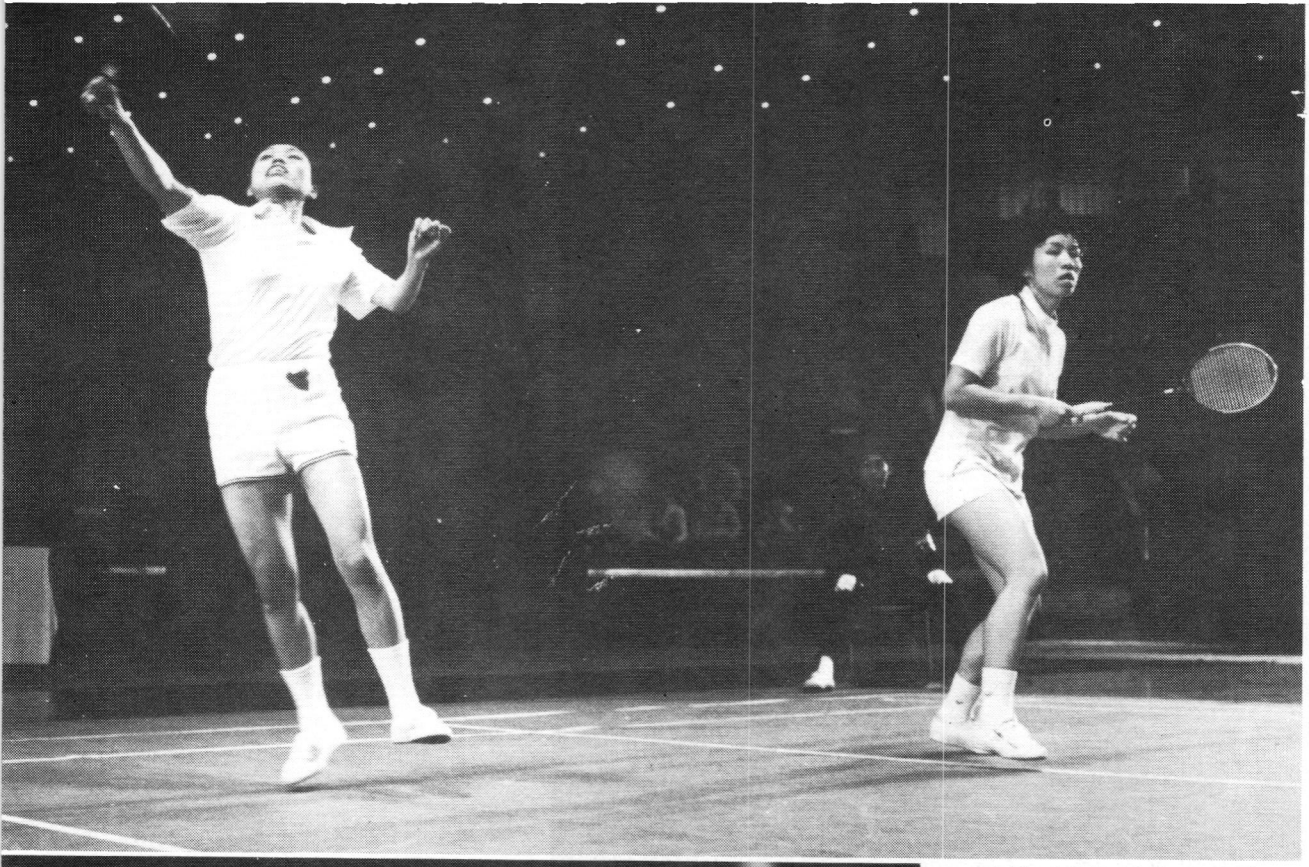
池田の打球がポールを巻いて宋の前に落ちた。フォルトと勘違いした宋・朴に説明する湯木。審判の説明には納得しなかったが湯木に言われればアッサリ……



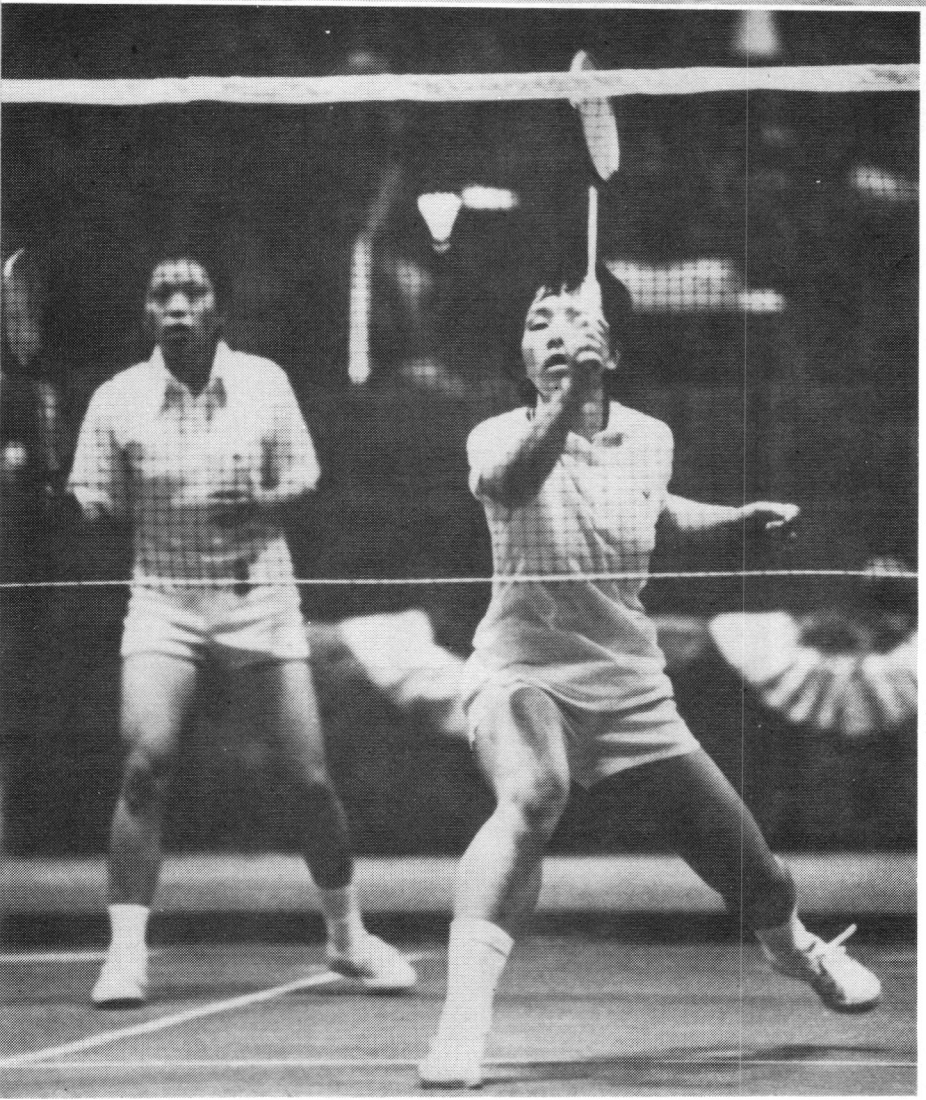
決勝進出をねらったが攻め込まれるばかりの谷・秋本(妹)



センターを破られ顔を見合せる秋本(姉)・徳田



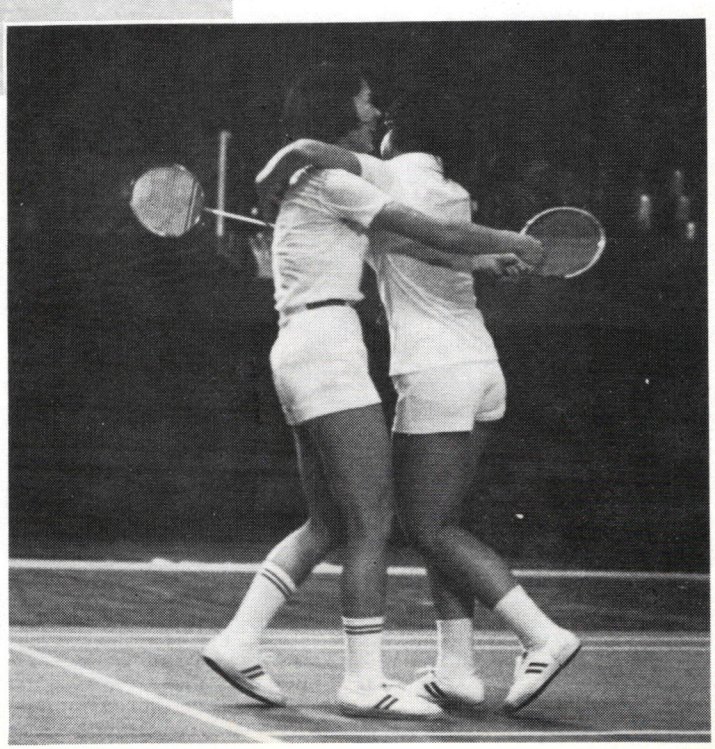
1ゲームはせったものの2ゲーム目はラブゲームという屈辱的敗北



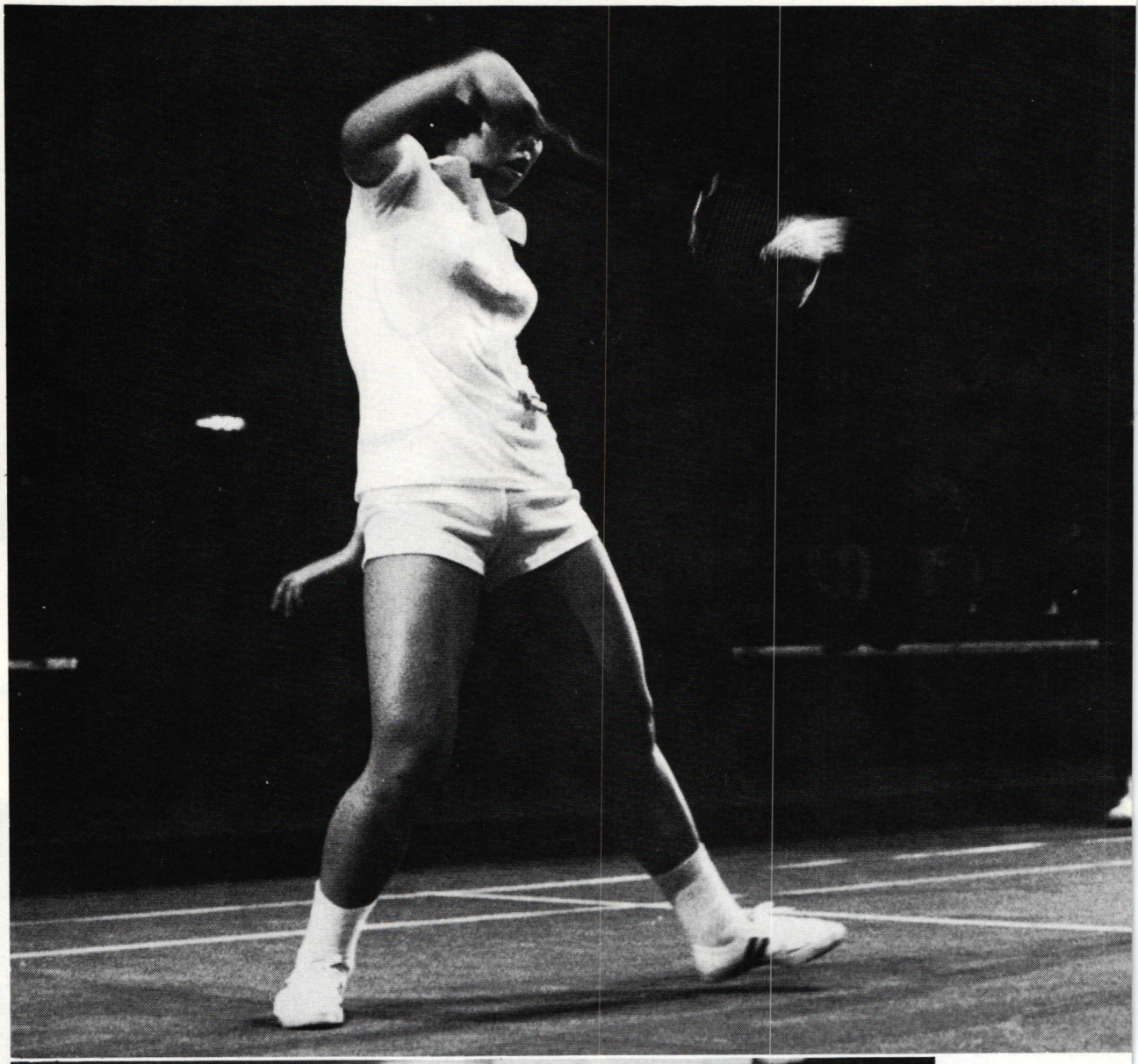
池田のプッシュはネットへ。気力もコンビネーションも消えた湯木・池田



即成コンビで全日本2連勝。植野けんめいのレシーブと栂野尾

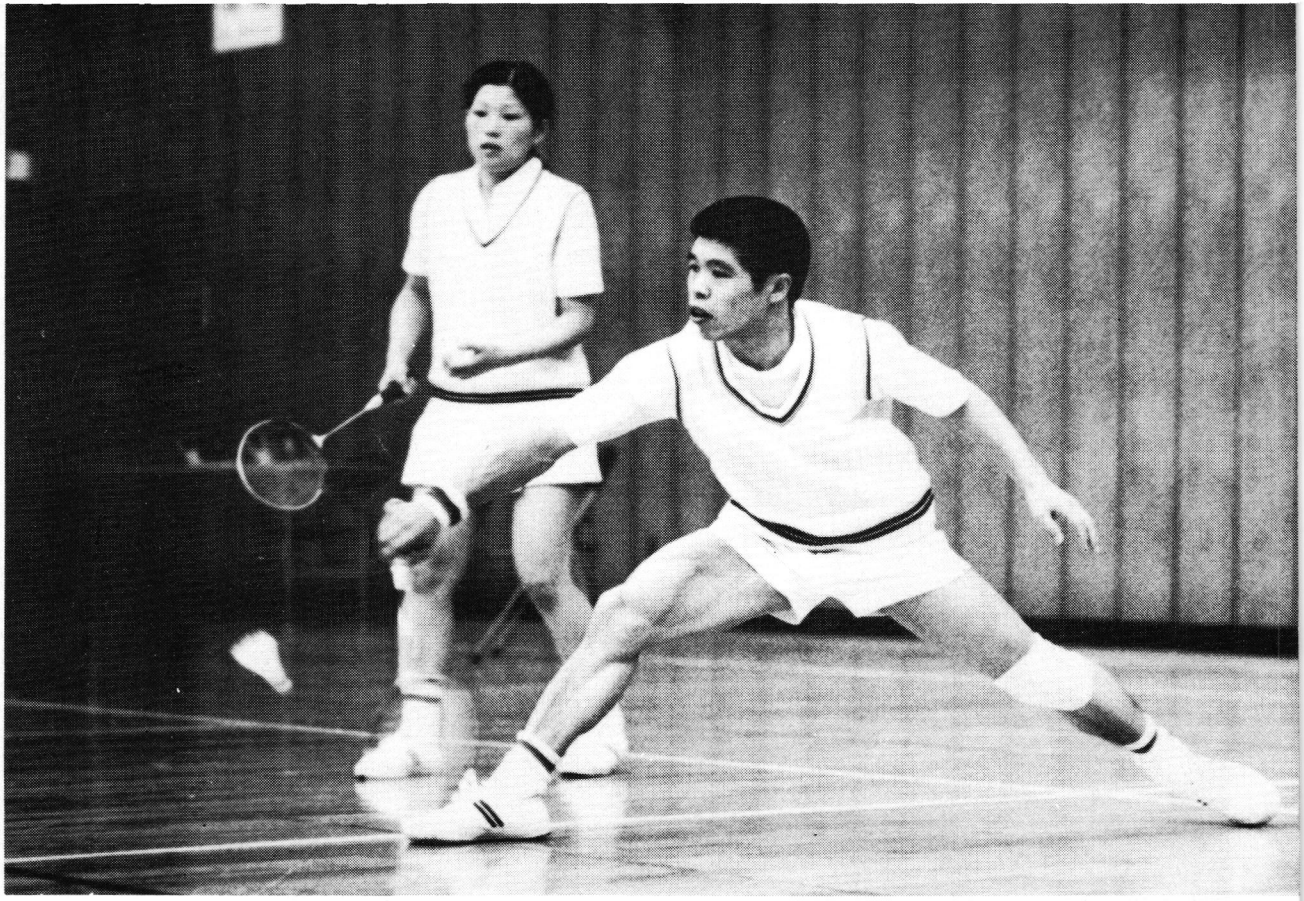


2連勝の瞬間喜びいっぱいの栂野尾・植野

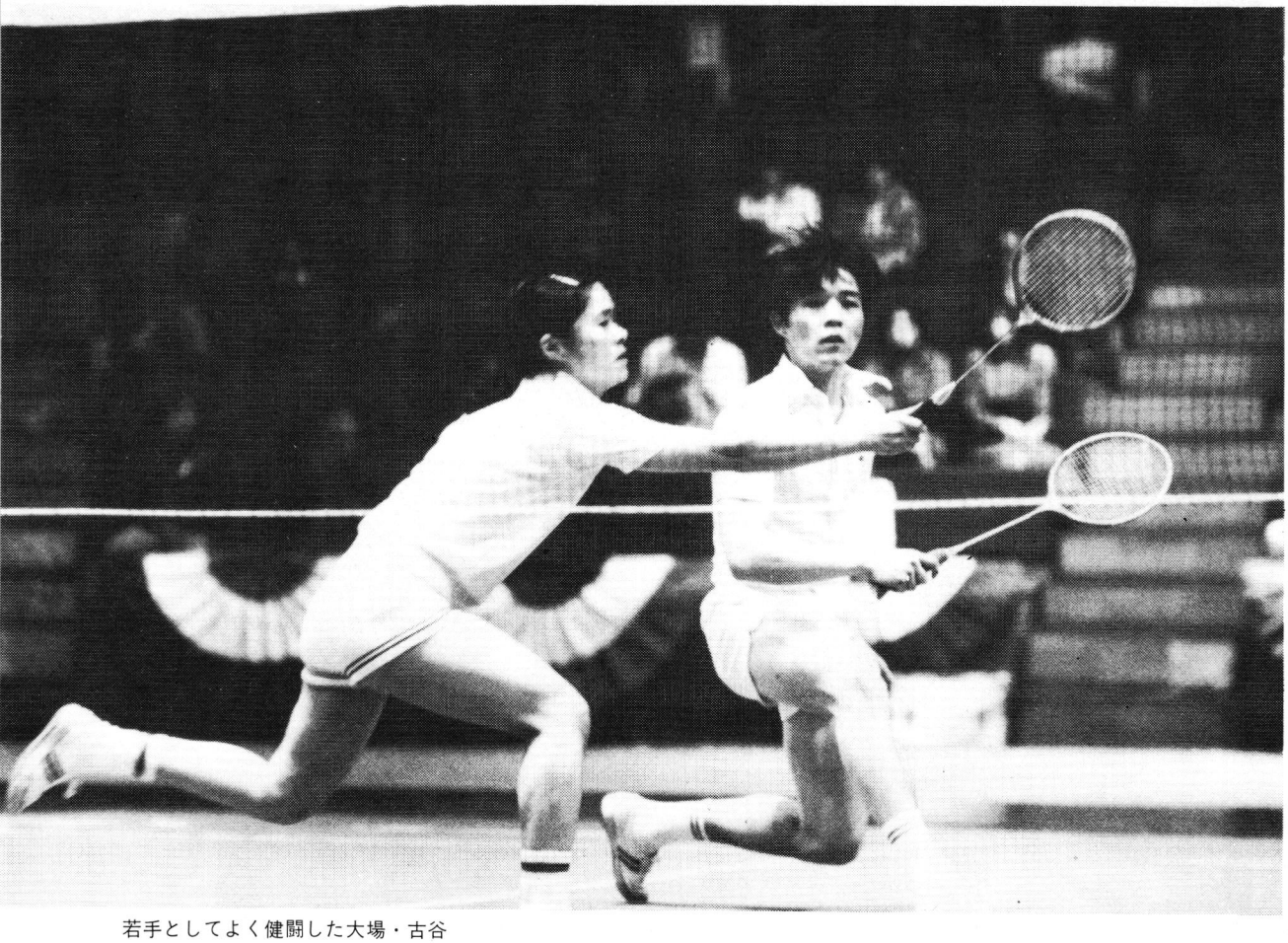




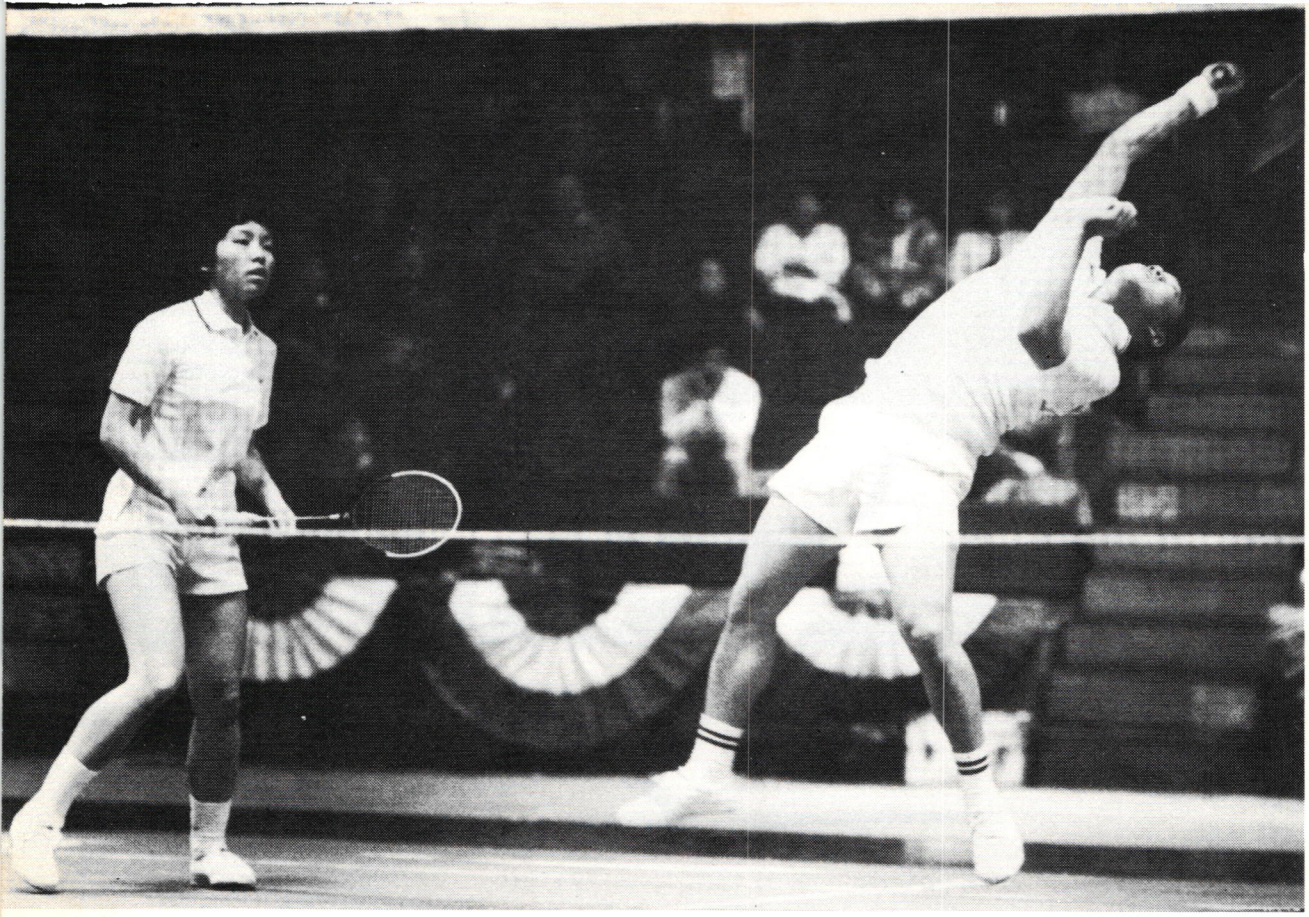
「エミコがよくがんばってくれたから」と梅野尾。「梅野尾さんの言うとおりにやっただけです」と植野。植野の力をうまく引き出して自由に走らせ打たせた梅野尾はやはり全英選手権覇者



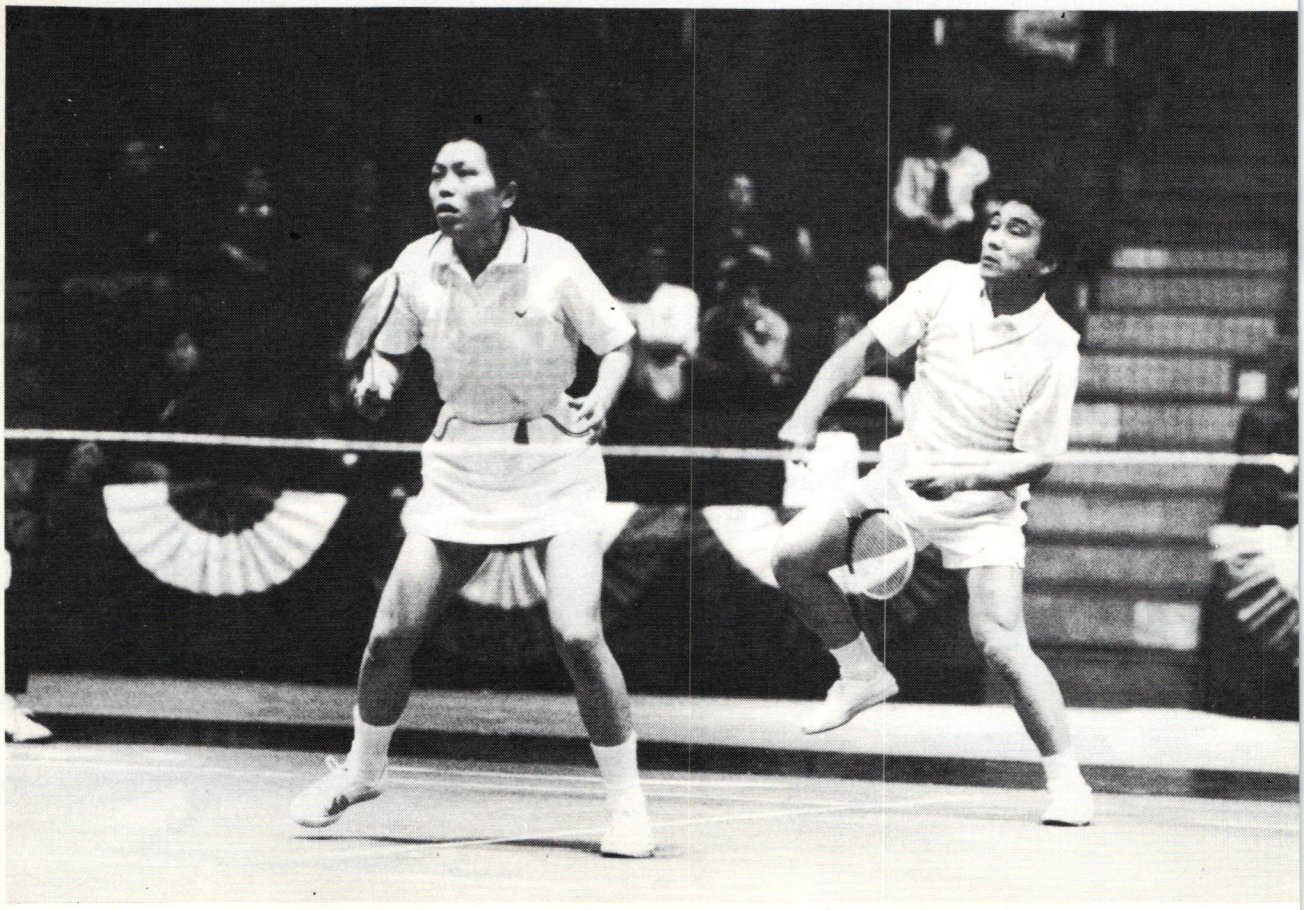
池田・石崎ペア大会後池田夫妻組となる



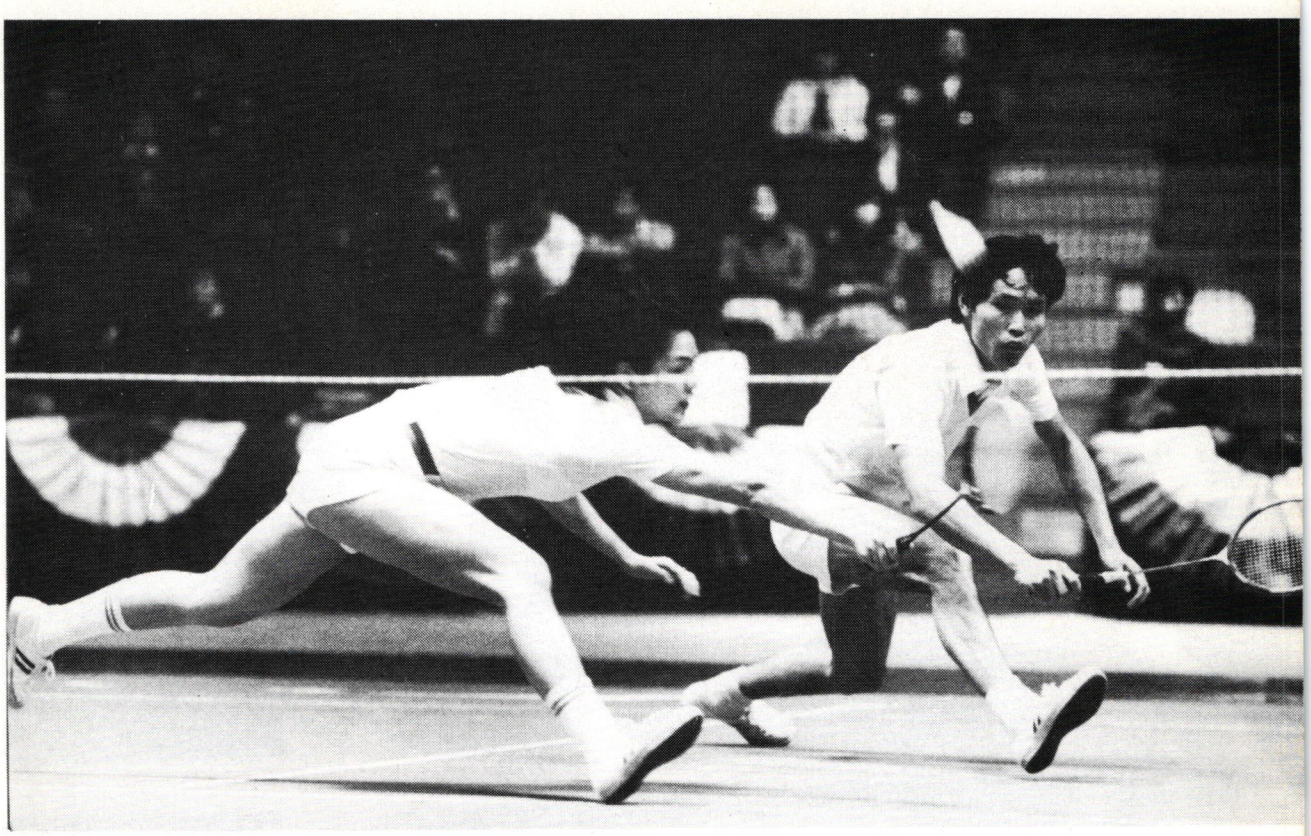
若手としてよく健闘した大場・古谷



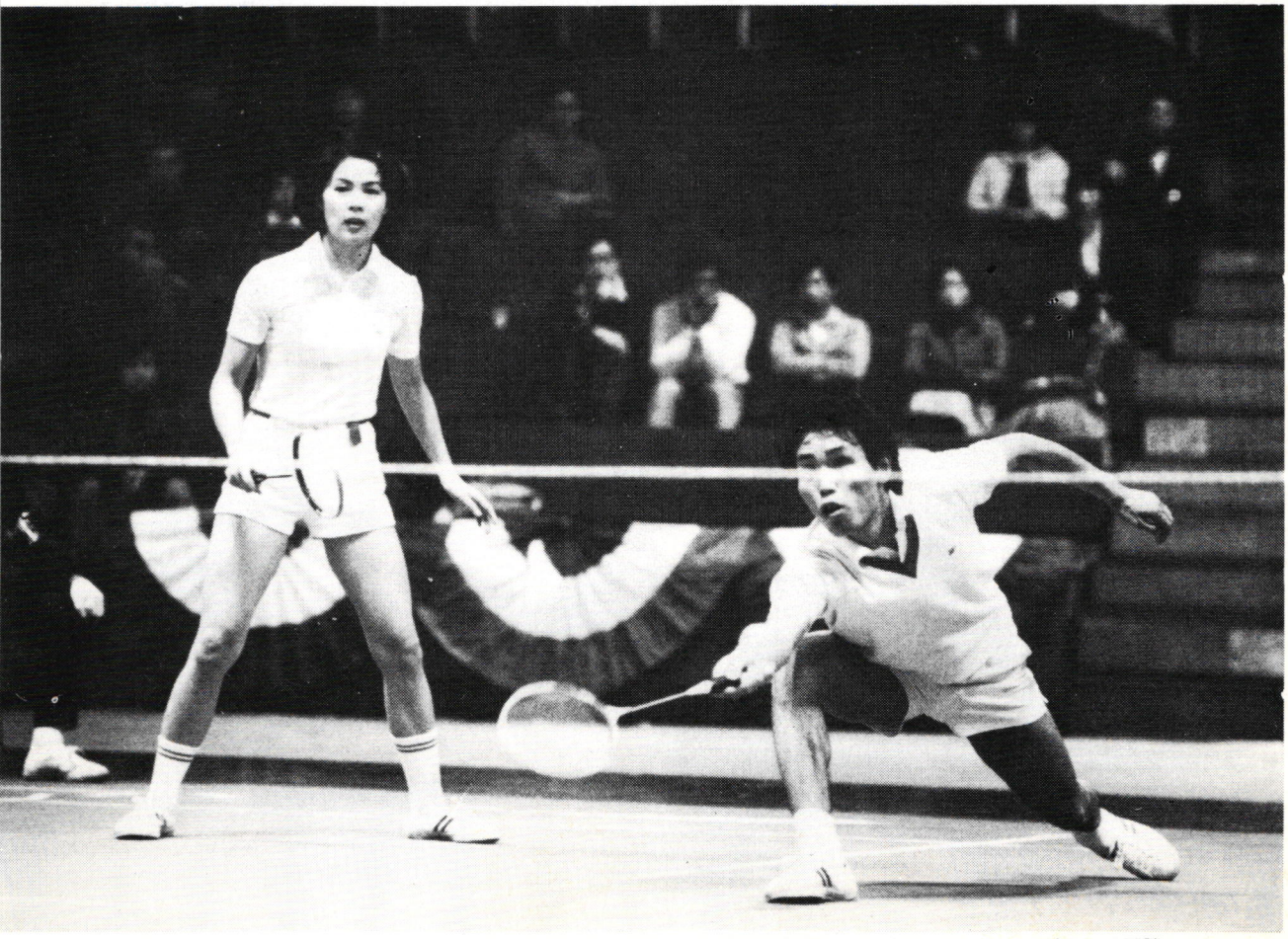
ベテラン堺も意地をみせる



昨年度のチャンピオン今井・池田も今年は敗れた



この二人で〝三冠王〟となった



栂野尾夫妻は抜群のコンビネーションとスピードで圧勝

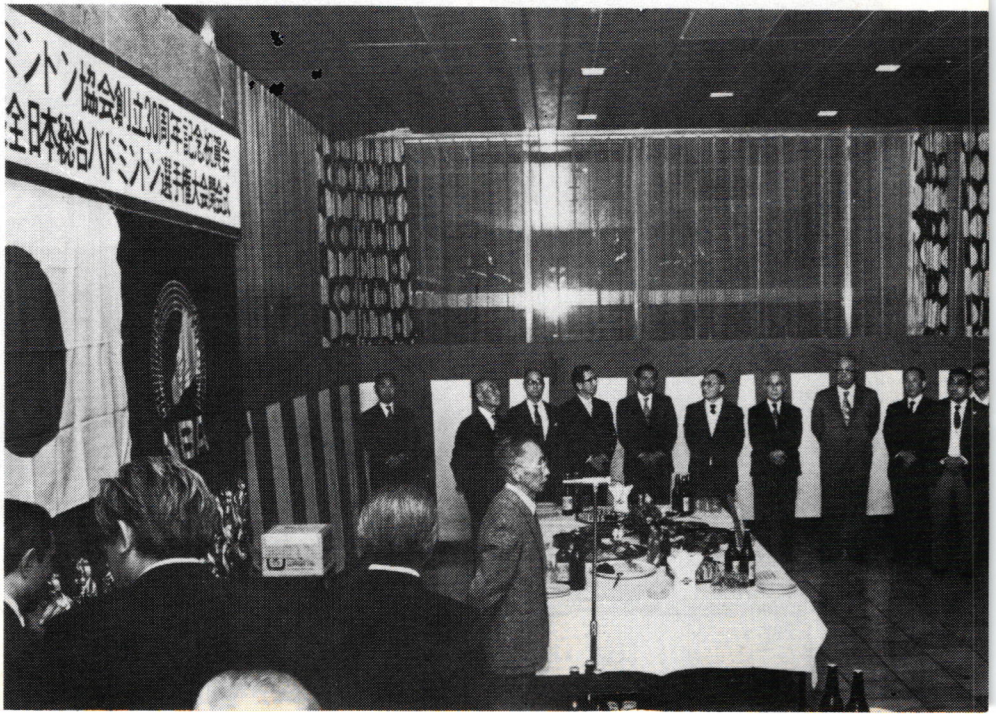

SUNBATTA
MADE BY SUNBATTA
Rush
SunBatta
BADMINTON RACKET
S-75
Rush
サンバタ



日本協会創立30周年記念祝賀会のオープニング



永年の功績をたたえて広田兼敏氏に記念品が贈られた



広田氏のあいさつ

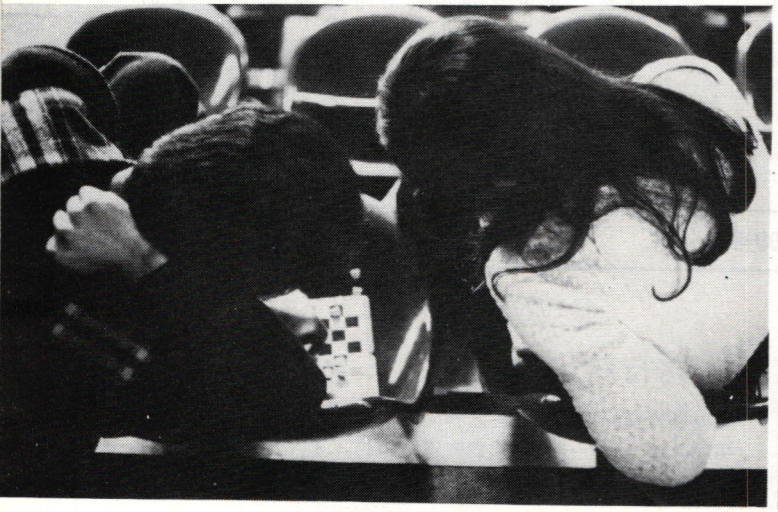


テーブルにたどりつくのはシャトルを追うよりずっとむずかしい??



「ちょっと食べすぎたかしら」





？？？試合そっちのけ

試合の合間にコートでシャトルを追う未来の〝女王〟

編集室から

◇二つの全日本大会の写真集をお届けいたします。一つはいうまでもなく〝昭和51年度全日本総合選手権大会〟で、もう一つは〝全国家庭婦人バドミントン大会〟です。

◇これに関連して、東京杉並の〝しらぎくクラブ〟の〝クラブ紹介〟をトップに掲載しました。シャトルを追いながら親睦を深め、若返っている皆様のようすがヒシヒシと伝わってきます。

◇オールジャパンのほうは、銭谷・土田の両若手選手が順調に伸び、スピードあふれる決勝となりましたが、その雰囲気が伝わるような写真を沢山収録しましたので、会場へ足を運べなかった皆さんは、その緊張感を思い浮かべてください。

◇カレンダーはすべて発送を完了していますので、万一まだお手もとに届いていない方は、至急ご連絡ください。残りがもうほとんどありませんので、再発送を優先させますので。

◇バインダーは重版の発送が進行中です。一～二部の方にはジフィ・バッグで送っていますが、部数の多い方には小包にして送っていますので、やや時間がかかると思います。しばらくお待ちください。

◇バックナンバーは品切れの号がふえてきていますので、お申込みを頂いてもお送りできないことがあります。悪しからずご了承ください。追って誌上で目録を最新のものに改めます。

◇カレンダー、バインダー、バックナンバー等をお送りした皆様から早速代金のお振り込みを頂きましたが、一部の方々はまだ振り込みが完了しておりませんので、至急手続きをお願いいたします。

◇四月号からモデルチェンジをする予定で準備中です。読みたい記事や連載を編集部あてハガキでお寄せください。できるだけ皆様のご期待にそって本づくりを進めますので、ふるってどうぞ。

◇増刊号もだいぶ具体的に進行してまいりましたが、こちらは郵送料だけをご負担願いますので、くわしくは追って誌上に発表いたします。

◇毎回お願いしておりますが、〝転居先不明〟〝宛所に不在〟といった理由で本誌が返送されてきています。くれぐれも番地、アパート、マンション、寮などは正確にお願いいたします。

◇住所変更の際は、旧住所も必ず明記してください。

◇それでは来月号をお楽しみに。

◆投稿を募集しています◆

○内容＝クラブ紹介、観戦記、意見など。
○原稿用紙にタテ書きで。
○写真、記事ともに返却できませんので、あらかじめコピーを取ってください。
○採用の際には記念品をお送りします。
○宛先＝〒150東京都渋谷区神南一―一―一
岸記念体育会館内
バドミントン界編集部

＝昭和51年度 大会予定カレンダー＝

◆すでに行われた大会

第26回全日本実業団選手権大会 6月25～30日（藤沢市）
第27回全国高等学校選手権大会 8月1～6日（中野市）
第15回全日本教職員選手権大会 8月11～15日（東京都）
第6回全国中学生大会 8月18～20日（仙台市）
第19回全日本社会人選手権大会 9月12～15日（宮崎市）
第5回日中競技大会 9月下旬～10月上旬（北京市・他）
第31回国民体育大会競技 10月25～28日（佐賀県牛津町）
第27回全日本学生選手権大会 10月26～31日（東京都）
第4回アジア選手権大会 10月29～11月7日（ハイデラバット市）
昭和51年度全日本総合選手権大会個人戦 12月8～12日（東京都）
昭和51年度全日本総合選手権大会団体戦 2月19～20日（東京都）
国際大会（招待）
第6回国際競技大会 2月11日～13日（東京都・他）
国際大会（派遣）
第20回全カナダオープン選手権大会 12月1～4日（トロント市）

◆開催の準備を進めている大会

第25回全デンマークオープン選手権大会 3月12～15日（コペンハーゲン市）
第67回全英オープン選手権大会 3月23～26日（ウエンブレー市）

バドミントン界　第88号　第9巻第2号　定価 300円

昭和52年2月1日発行
編集／発行人・秦　浩

©1977　無断転載を禁ず

発行所・日本バドミントン協会
郵便番号150 東京都渋谷区神南1－1－1　岸記念体育会館
電話　03－467－3111(代表) 内線351
振替　東京5-32193(協会)　東京5-9525(編集部)

印刷所・明宏印刷株式会社　東京都豊島区南大塚2－29－8

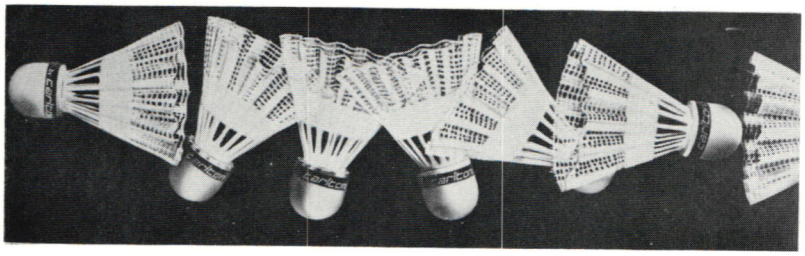
carlton

飛びが違う・カールトン。

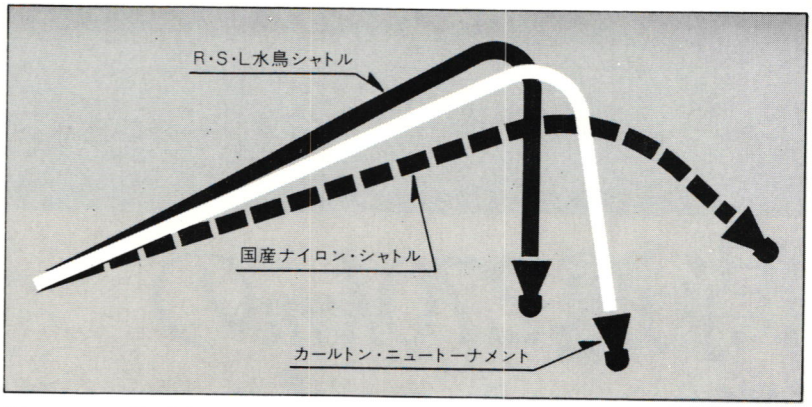
新しい2つの再開発で……水鳥シャトルに匹敵する高性能になりました。

ニュートーナメント

ターン・オーバーが速い。
白く見えやすい。



右の図はR・S・L(水鳥シャトル)、カールトン・ニュートーナメント、国産ナイロン・シャトルの飛行線を表わしたものです。
カールトン・ニュートーナメントが水鳥シャトルの飛び方にいかに酷似しているかおわかり頂けると思います。



日本バドミントン協会審査合格品 IBF(国際バドミントン連盟)公認球

●性能にうるさい方は

ニュートーナメント 1個 ¥280

●耐久性優先の方には

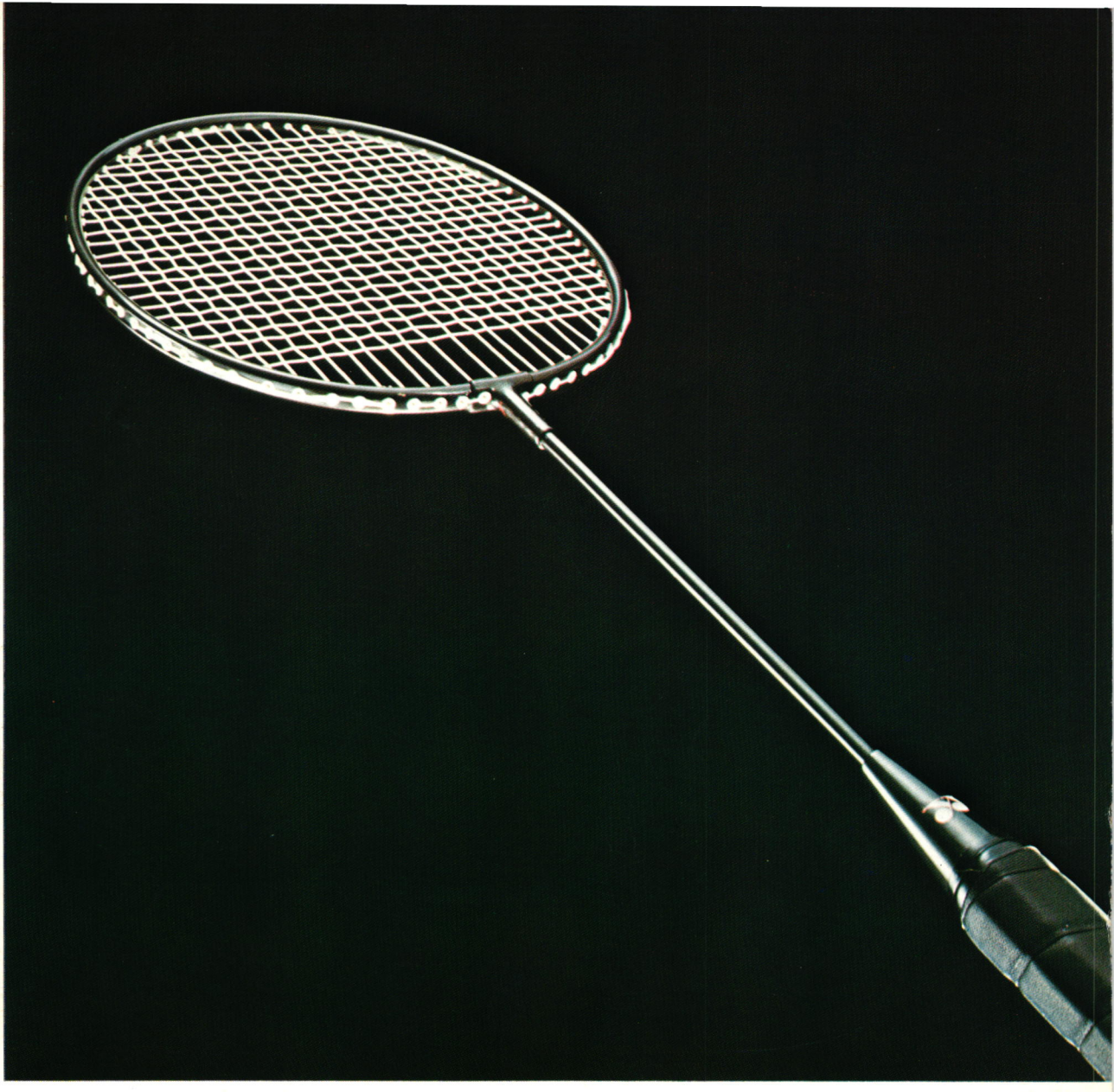
インターナショナル 1個 ¥220

(国産ナイロン・シャトルよりもはるかに良い性能と耐久力があります。)

※ニュートーナメントは世界各国の協会で、試合球として採用されています。

総発売元
メトロレジャー株式会社 〒101 東京都千代田区外神田5−6−4
☎(03)833−3661(代)

月刊「バドミントン界」第88号
昭和五十二年二月一日発行（毎月一回一日発行）
昭和四十四年十二月二十三日　第三種郵便物認可
発行所
東京都渋谷区神南一ノ一ノ一
岸記念体育会館内
日本バドミントン協会
定価三〇〇円



時速270kmのスマッシュ！

まっ黒いラケットから、まっ白いシャトルコックが時速270kmのスピードで、相手コートにたたきつけられる。目にもとまらぬスマッシュ。今や噂のラケット、ブラッキー。その秘密はヨネックスが初めて可能にした、極細の特殊ステンレスシャフト。ぐんと細身で、普通より長目ですから、まるでムチのように打つ瞬間鋭利にしなります。息をのむ反発力です。そのうえ、特殊合金フレームの強さがプラスされ、切れ味のよい攻撃力。あそこで、ここで、ブラックパワーと恐れられています。

No.8100 BLACKEN

●No.8100ブラッキー……￥5,900

YONEX